

令和4年度 碧南市健康とくらしの調査実施委託事業

健康とくらしの調査 報告書

令和5年3月

碧南市

一般社団法人 日本老年学的評価研究機構

目次

1. はじめに	1
2. 本報告書を読む際の注意	1
3. 調査実施の概要	2
4. 集計数・集計項目・回答の修正方法について	2
5. 要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワーク	8
6. 要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワークの小地域間比較	28
7. 保険者独自項目の調査結果	36
(資料) 基礎集計表	45

1. はじめに

本邦は、2040年に向けて生産年齢人口が急減する一方で、85歳以上人口が急速に増加していくことが見込まれ、高齢者の急増だけではなく、現役世代の急減という局面に変化していくことが予想されている。厚生労働省は、団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を目指すことを指針として提示している。生産年齢人口が減少し介護人材が不足していくなかで、住民がより長く元気に地域で暮らしていけるよう介護予防や健康づくりを進めていくことが求められる。そのためにも、様々な生活上の困難を支え合う地域共生社会の実現にむけて、地域の実情に応じて仕組みや取り組みをデザインする「地域デザイン」機能を強化（保険者機能の強化）に取り組んでいく必要がある。地域デザイン機能の強化から、健康寿命の延伸、介護予防・地域づくりの取組みに展開していくことが期待される。

本報告書は、日本老年学的評価研究（JAGES）の研究知見に基づき、特に介護予防や地域づくりにフォーカスをして、本調査結果としてまとめたものである。

2. 本報告書を読む際の注意

- (1) 調査結果の数値は原則として回答率（%）を表記し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記している。このため、単数回答の合計が100.0%とならない場合がある。また、一人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい質問（複数回答）では、回答率が通常100.0%を上回る。
- (2) 調査結果の分析記述においては、誤差を考慮し、回答者数が30人未満の場合は、分析の対象からは除いている。また、本報告書全体について、分析記述の基本的考え方は、6頁の「4.（4）分析記述の基本的考え方」を参照。
- (3) 分析記述やグラフ・数表上で次の略称を使用している。
 - n：回答者の数
 - －：回答者がいないもの
 - 0.0：表章単位に満たないが、回答者がいるもの
- (4) 「7. 保険者独自項目の調査結果」及び「(資料) 基礎集計表」においては、スペースの都合上、調査票の質問文や選択肢を一部短縮している部分がある。

3. 調査実施の概要

調査対象者：令和4年10月3日時点¹で65歳以上である高齢者

対象者数：7,500人

調査方法：郵送法

調査期間：令和4年11月7日～令和4年11月28日²

回収結果（回収率）：5,555票（74.1%）

4. 集計数・集計項目・回答の修正方法について

（1）集計数及び集計についての注意

投函締切の1ヶ月後までに自治体に返送された調査票のうち、調査票IDを切り取って返送された調査票は集計対象外とし、それ以外を有効票とした。属性クロス分析に使う対象者の年齢と性別は調査対象者データを用いて集計を行った。なお、保険者の中には要介護者と要支援者、事業対象者も調査対象者に含めている保険者がある³。本来ならば同一条件で集計するところであるが、本報告書ではこれらの対象者の回答も合わせて集計している。そのため調査結果の分析の「第1期参加自治体」全体での割合との比較を読む際は留意する必要がある。回収数と集計数の結果は以下のとおりである。

市町村	回収数	集計数
碧南市	5,555	5,517

¹ この基準日は碧南市が調査対象者の抽出を行った日であり、基準日は自治体によってそれぞれ異なる。

² 本調査は66介護保険者75市町村が参加し、11月7日～12月26日の調査期間を3分割して実施された。11月7日～11月28日に調査を実施した保険者は、余市町、栗山町、大雪地区広域連合、苫前町(北海道)、三戸町(青森県)、大洗町(茨城県)、加賀市(石川県)、中央市、早川町(山梨県)、小山町(静岡県)、碧南市(愛知県)、豊中市(大阪府)、神河町(兵庫県)、天理市、王寺町、広陵町(奈良県)、智頭町(鳥取県)、松浦市(長崎県)、御船町(熊本県)、津久見市、竹田市、九重町(大分県)の22保険者である。なお、10月に民生委員による配布回収法で実施した平戸市(長崎県)を加えた23保険者を「第1期参加自治体」と表記する。

³ 「第1期参加自治体」の調査対象者の詳細は7頁の「4.（5）各保険者の調査対象者」を参照。

(2) 各集計項目 (20 項目) の定義

各集計項目の定義は以下のとおりである。

各集計項目分析は、「第 1 期参加自治体」全体での割合との比較を中心に行った。

「要介護リスク」

要介護リスク	設問番号	定義
①フレイルあり割合 (基本チェックリスト 8 項目以上)	問 4-1 で「できない」 問 4-2 で「できない」 問 4-5 で「できない」 問 4-10 で「いいえ」／問 4-11 で「いいえ」 問 3-6 で「できない」 問 3-7 で「できない」 問 4-14 で「できない」 問 3-4 で「何度もある」「1 度ある」 問 3-5 で「とても不安である」「やや不安である」 問 10-5 で「はい」／問 10-4 より、BMI=18.5 未満 問 2-1 で「はい」／問 2-2 で「はい」 問 2-3 で「はい」 問 3-1 で「月 1~3 回」「年に数回」「していない」 問 3-2 で「とても減っている」「減っている」 問 4-15 で「はい」／問 4-16 で「いいえ」 問 4-17 で「はい」／問 9-16 で「はい」 問 9-17 で「はい」／問 9-18 で「はい」 問 9-19 で「はい」／問 9-20 「はい」	25 項目中 8 項目以上該当
②運動機能低下者割合	問 3-6 で「できない」／問 3-7 で「できない」 問 4-14 で「できない」 問 3-4 で「何度もある」「1 度ある」 問 3-5 で「とても不安である」「やや不安である」	5 項目中 3 項目以上該当
③1 年間の転倒あり割合	問 3-4 で「何度もある」「1 度ある」	1 項目中 1 項目該当
④物忘れが多い者の割合	問 4-18 で「はい」	1 項目中 1 項目該当
⑤閉じこもり者割合	問 3-1 で「月 1~3 回」「年に数回」「していない」	1 項目中 1 項目該当
⑥うつ割合	問 9-16 で「はい」／問 9-17 で「はい」 問 9-18 で「はい」／問 9-19 で「はい」 問 9-20 で「はい」	5 項目中 2 項目以上
⑦口腔機能低下者割合	問 2-1 で「はい」／問 2-2 で「はい」 問 2-3 で「はい」	3 項目中 2 項目以上該当
⑧低栄養の傾向	問 10-4 より、BMI=18.5 未満	1 項目中 1 項目該当

<p>⑨要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）</p>	<p>調査対象者データで「男性」が1点、 調査対象者データで「65-66歳」が0点、「67-68歳」が1点、「69歳」が3点、「70歳」が4点、「71歳」が6点、「72歳」が7点、「73歳」が9点、「74歳」が10点、「75-76歳」が12点、「77歳」が13点、「78歳」が14点、「79歳」が15点、「80歳」が17点、「81歳」が18点、「82-83歳」が19点、「84-85歳」が21点、「86-87歳」が22点、「88-89歳」が23点、90歳以上が24点 問4-1で「できない」が2点 問4-2で「できない」が3点 問4-5で「できない」が2点 問3-6で「できるけど、していない」「できない」が3点 問3-7で「できるけど、していない」「できない」が2点 問4-14で「できるけど、していない」「できない」が1点 問3-4で「何度もある」「1度ある」が2点 問3-5で「とても不安である」「やや不安である」が2点 問10-4より、BMI=18.5未満が3点 問3-2で「とても減っている」「減っている」が3点</p>	<p>平均値</p>
<p>⑩認知機能低下者割合（基本チェックリスト）</p>	<p>問4-15で「はい」／問4-16で「いいえ」 問4-17で「はい」</p>	<p>3項目中1項目以上該当</p>
<p>⑪IADL(自立度)低下者（1項目以上）割合</p>	<p>問4-1で「できない」／問4-2で「できない」 問4-3で「できない」／問4-4で「できない」 問4-5で「できない」</p>	<p>5項目中1項目以上該当</p>
<p>⑫幸福感がある者（8/10点以上）の割合</p>	<p>問10-6で「8」「9」「10」</p>	<p>8以上</p>

「就労」

就労	設問番号	定義
<p>⑬就労していない者の割合</p>	<p>問13-1で「職に就いたことがない」「引退した」「求職中」のみに該当</p>	<p>1項目中1項目該当</p>

「社会参加」

社会参加	設問番号	定義
<p>⑭ボランティア参加者（月1回以上）割合</p>	<p>問5-1-1で「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」</p>	<p>1項目中1項目該当</p>
<p>⑮スポーツの会参加者（月1回以上）割合</p>	<p>問5-1-2で「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」</p>	<p>1項目中1項目該当</p>

⑩趣味の会参加者(月1回以上)割合	問5-1-3で「週4回以上」「週2~3回」「週1回」「月1~3回」	1項目中1項目該当
⑪学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	問5-1-6で「週4回以上」「週2~3回」「週1回」「月1~3回」	1項目中1項目該当
⑫通いの場参加者(月1回以上)割合	問5-1-7で「週4回以上」「週2~3回」「週1回」「月1~3回」	1項目中1項目該当
⑬特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	問5-1-8で「週4回以上」「週2~3回」「週1回」「月1~3回」	1項目中1項目該当

「社会的ネットワーク」

社会的ネットワーク	設問番号	定義
⑭友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合	問6-1で「週4回以上」「週2~3回」「週1回」「月1~3回」	1項目中1項目該当

(3) 回答内容の修正について

集計では出来る限り対象者の回答を有効となるよう集計した。但し、集計を行うにあたり、修正等が必要な場合は修正処理を行った。主な修正内容は以下のとおりである。

設問番号・設問内容	修正処理内容
問10-4 身長	1メートル未満や2メートル以上の回答は異常値と判断し、集計から除外した。
問10-4 体重	○20kg未満や120kg以上の回答は異常値と判断し、集計から除外した。 ○「45.5kg」など、小数点以下まで記入をされたものは、小数点以下を四捨五入し、整数の体重に修正した。 ※45.5kg→46kg
問10-7 自治体居住年数	「6カ月以上」の回答の場合は「1年」とした。また、「6か月未満」の回答の場合は「0(ゼロ)年」とした。
問12-2 家族構成	○「1 一人暮らし」と2-5 選択肢の複数回答の場合で、問13-3)で2人以上だった場合や、3)同居家族質問が2-12の場合は「1 一人暮らし」を削除した。 ○「1 一人暮らし」で問13-3)で2人以上だった場合や、同居家族で2-12に○がついていた場合は回答を削除した。
問12-3 世帯人数	○「0(ゼロ)人」と回答があった場合には、「1人」とした。 ○「1人」と回答し、かつ、問13-3)同居人で「2 配偶者(夫・妻)」を選択した場合は、「2人」とした。 ○問12-3同居家族質問で「1いない」を除く選択肢の回答数が世帯人数以下の場合、世帯人数を選択肢の数の回答に「+1」した。

※記入漏れを補正 問 12-3 同居人	問 12-2 家族構成で「2 夫婦二人暮らし(配偶者 65 歳以上)」、「3 夫婦二人暮らし(配偶者 64 歳以下)」と回答し、問 12-3 同居人で「2 配偶者(夫・妻)」が無かった場合は追加した。
※記入漏れを補正 「主設問」が「無回答」で、付問が「回答有り」の場合は、「主設問」にある選択肢の中から1つに判断できる場合は、記入が漏れたとみなして回答コードを補正した。	(例)問 1-3 が「無回答」で問 1-4 に回答があった場合は、問 1-3 を「1 ある」として集計した。

(4) 分析記述の基本的考え方

「第1期参加自治体」全体での割合との比較を中心に分析記述を行っており、その回答差が比較的大きい項目を分析記述の対象としている。記述の目安は下表のとおりである。

	第1期参加自治体平均	記述なし	やや高い/低い	高い/低い	とても高い/低い
①フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	19.1	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
②運動機能低下者割合	11.7	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
③1年間の転倒あり割合	29.6	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
④物忘れが多い者の割合	40.0	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑤閉じこもり者割合	5.7	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑥うつ割合	28.4	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑦口腔機能低下者割合	22.1	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑧低栄養の傾向	7.5	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑨要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	16.1	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑩認知機能低下者割合(基本チェックリスト)	35.0	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑪IADL(自立度)低下者(1項目以上)割合	12.2	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑫幸福感がある者(8/10点以上)の割合	49.7	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑬就労していない者の割合	57.0	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上
⑭ボランティア参加者(月1回以上)割合	11.4	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑮スポーツの会参加者(月1回以上)割合	20.6	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上
⑯趣味の会参加者(月1回以上)割合	21.9	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上
⑰学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	6.6	±1.0未満	±1.0以上	±2.0以上	±4.0以上
⑱通いの場参加者(月1回以上)割合	11.3	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上
⑲特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	4.6	±0.5未満	±0.5以上	±1.0以上	±2.0以上
⑳友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合	70.2	±2.0未満	±2.0以上	±4.0以上	±6.0以上

(5) 各保険者の調査対象者

「第1期参加自治体」の調査対象者は下表の通りである。

保険者名	要支援者	事業対象者	保険者名	要支援者	事業対象者	保険者名	要支援者	事業対象者
余市町	含まない	含まない	小山町	含む	含む	御船町	含む	含む
栗山町	含まない	含む	碧南市	含む	含む	津久見市	含まない	含まない
大雪地区 広域連合	含まない	含む	豊中市	含む	含む	竹田市	含む	含む
			神河町	含む	含む	九重町	含まない	含む
苫前町	含まない	含む	天理市	含まない	含まない			
三戸町	含む	含む	王寺町	含む	含む			
大洗町	含まない	含まない	広陵町	含む	含む			
加賀市	含まない	含まない	智頭町	含む	含む			
中央市	含む	含む	平戸市	含む	含む			
早川町	含む	含む	松浦市	含まない	含む			

5. 要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワーク

(1) 要介護リスク：フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）』は「80-84歳」でやや高く、「85歳以上」でとても高い。「75-79歳」でやや低くなっている。

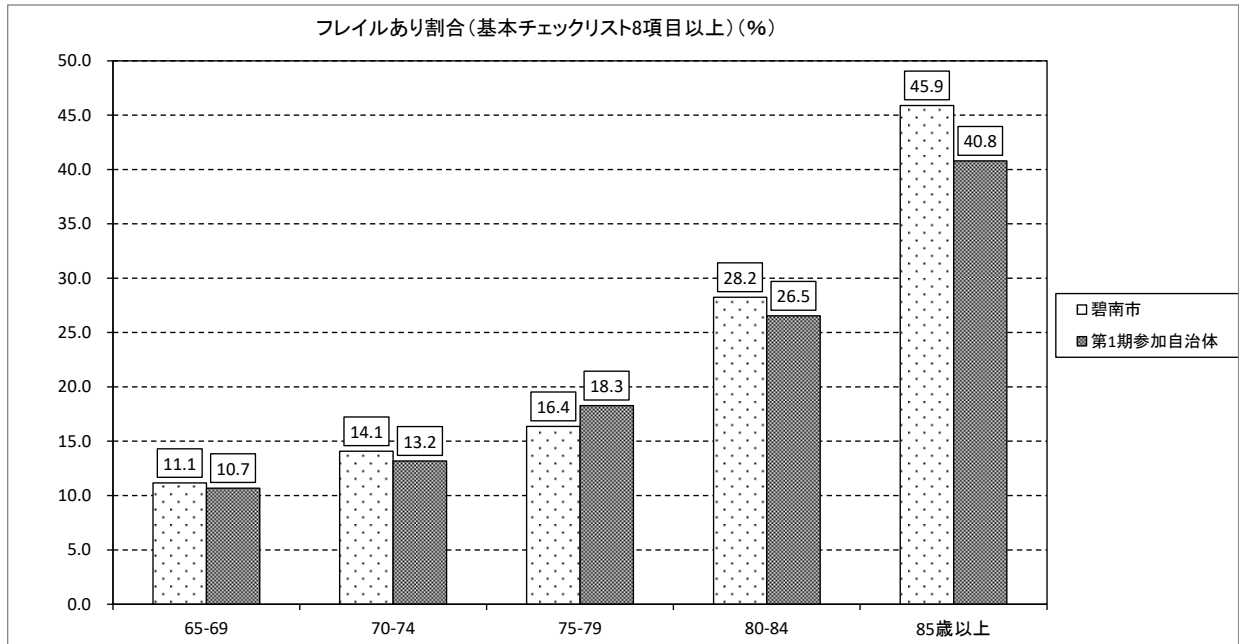


図1 フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）

介護予防ニーズ： フレイルあり割合（基本チェック リスト8項目以上）		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	1,114	133	204	202	279	296
	%	20.2	11.1	14.1	16.4	28.2	45.9
	サンプル数	5,511	1,193	1,450	1,235	988	645
第1期参加自治体	人数	9,910	1,265	1,933	1,964	2,238	2,510
	%	19.1	10.7	13.2	18.3	26.5	40.8
	サンプル数	51,848	11,844	14,667	10,749	8,435	6,153

表1 フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）

(2) 要介護リスク：運動機能低下者割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『運動機能低下者割合』は「65-69歳」でやや高く、「85歳以上」でとても高くなっている。

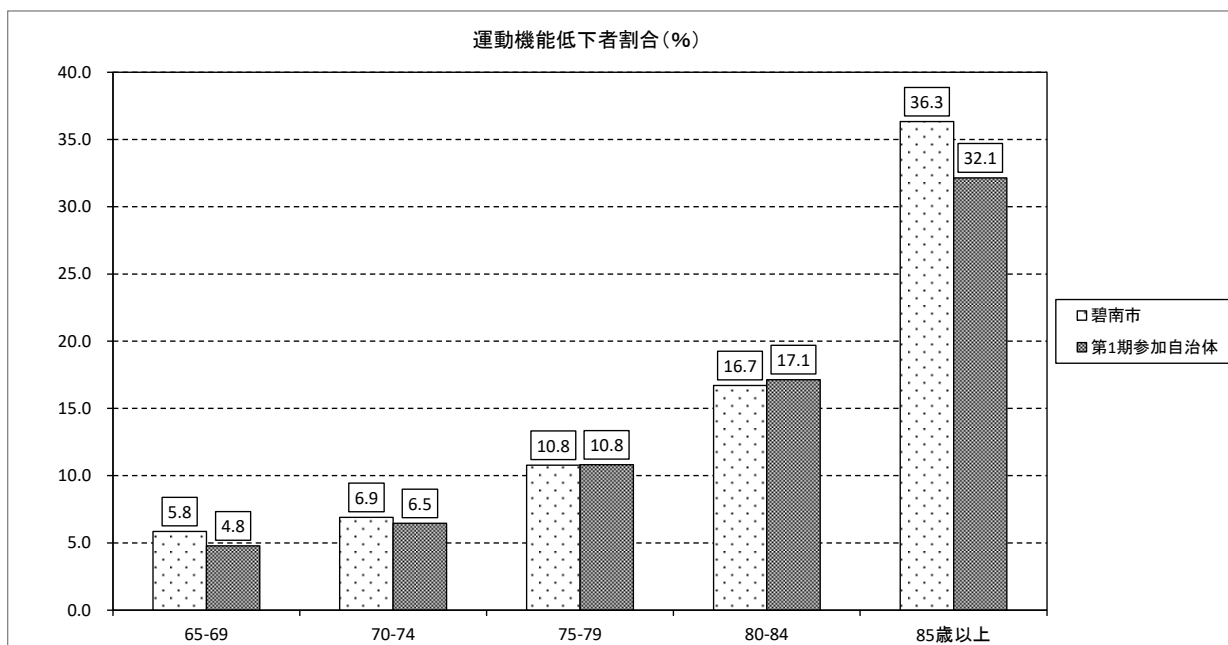


図2 運動機能低下者割合

介護予防ニーズ： 運動機能低下者割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	692	69	99	131	162	231
	%	12.7	5.8	6.9	10.8	16.7	36.3
	サンプル数	5,437	1,180	1,435	1,216	970	636
第1期参加自治体	人数	5,987	559	935	1,145	1,422	1,926
	%	11.7	4.8	6.5	10.8	17.1	32.1
	サンプル数	51,071	11,697	14,493	10,593	8,296	5,992

表2 運動機能低下者割合

(3) 要介護リスク：1年間の転倒あり割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『1年間の転倒あり割合』は「80-84歳」、「85歳以上」でやや低く、「65-69歳」、「75-79歳」で低くなっている。

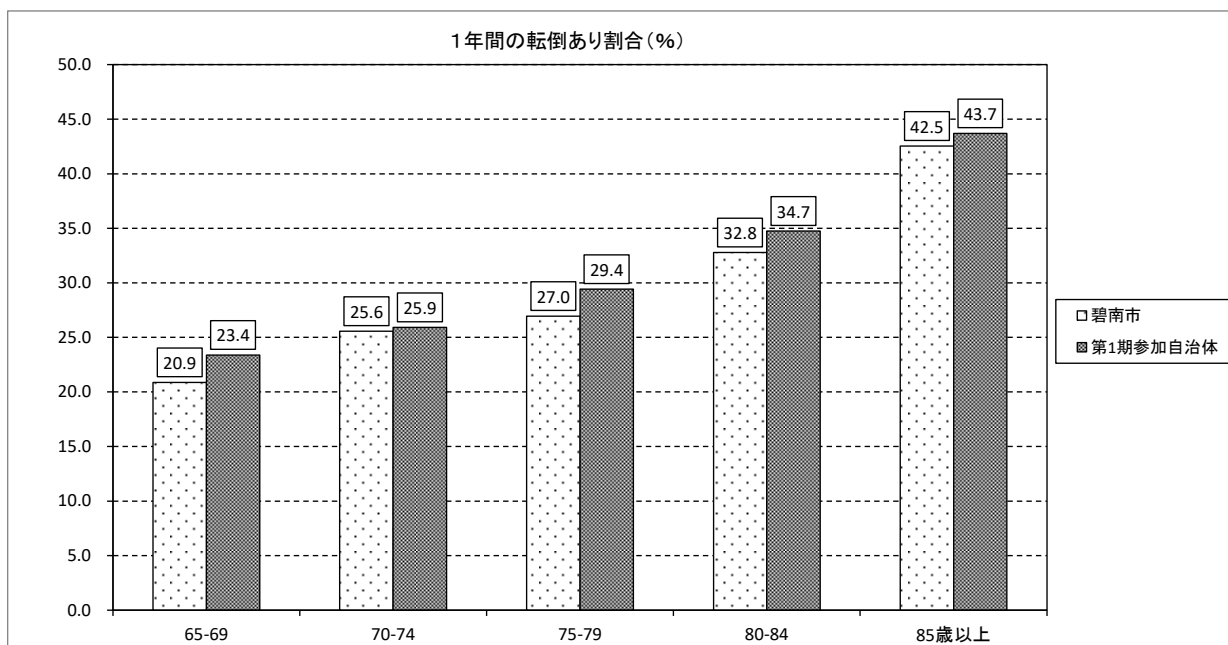


図3 1年間の転倒あり割合

介護予防ニーズ： 1年間の転倒あり割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	1,525	246	366	327	318	268
	%	28.1	20.9	25.6	27.0	32.8	42.5
	サンプル数	5,423	1,178	1,432	1,213	970	630
第1期参加自治体	人数	15,041	2,734	3,745	3,103	2,863	2,596
	%	29.6	23.4	25.9	29.4	34.7	43.7
	サンプル数	50,864	11,688	14,450	10,545	8,240	5,941

表3 1年間の転倒あり割合

(4) 要介護リスク：物忘れが多い者の割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『物忘れが多い者の割合』は「75-79歳」でやや高く、「65-69歳」、「80-84歳」、「85歳以上」で高くなっている。

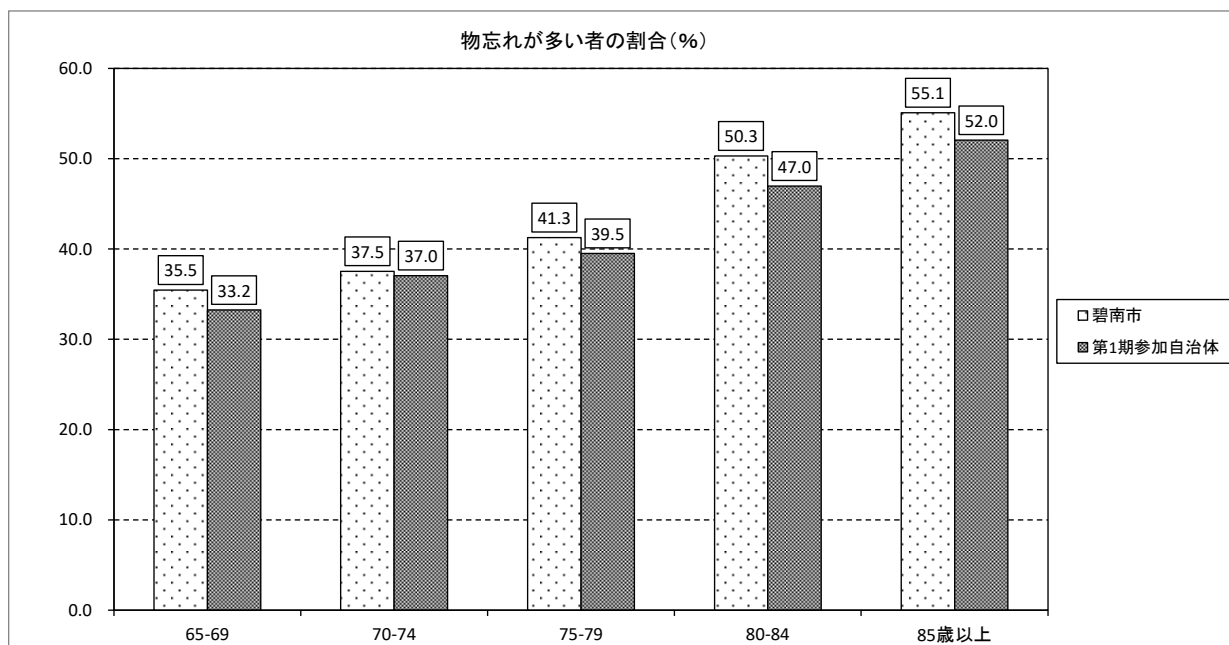


図4 物忘れが多い者の割合

介護予防ニーズ： 物忘れが多い者の割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	2,273	417	534	494	482	346
	%	42.2	35.5	37.5	41.3	50.3	55.1
	サンプル数	5,382	1,176	1,423	1,197	958	628
第1期参加自治体	人数	20,212	3,871	5,324	4,127	3,825	3,065
	%	40.0	33.2	37.0	39.5	47.0	52.0
	サンプル数	50,495	11,647	14,371	10,446	8,142	5,889

表4 物忘れが多い者の割合

(5) 要介護リスク：閉じこもり者割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『閉じこもり者割合』はすべての年齢で低く、特に「75-79歳」から「85歳以上」ではとても低くなっている。

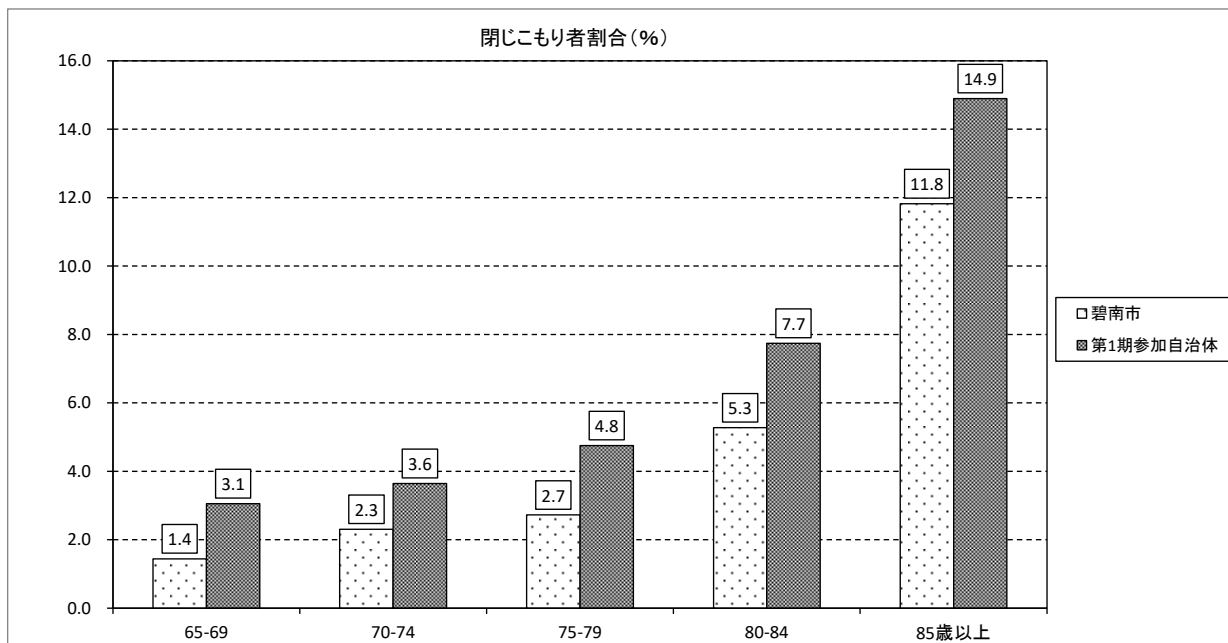


図5 閉じこもり者割合

介護予防ニーズ： 閉じこもり者割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	208	17	33	33	51	74
	%	3.8	1.4	2.3	2.7	5.3	11.8
	サンプル数	5,415	1,177	1,432	1,213	967	626
第1期参加自治体	人数	2,907	357	527	501	639	883
	%	5.7	3.1	3.6	4.8	7.7	14.9
	サンプル数	50,863	11,679	14,454	10,546	8,255	5,929

表5 閉じこもり者割合

(6) 要介護リスク：うつ割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『うつ割合』は「85歳以上」で高い。「80-84歳」で低く、「75-79歳」でとても低くなっている。

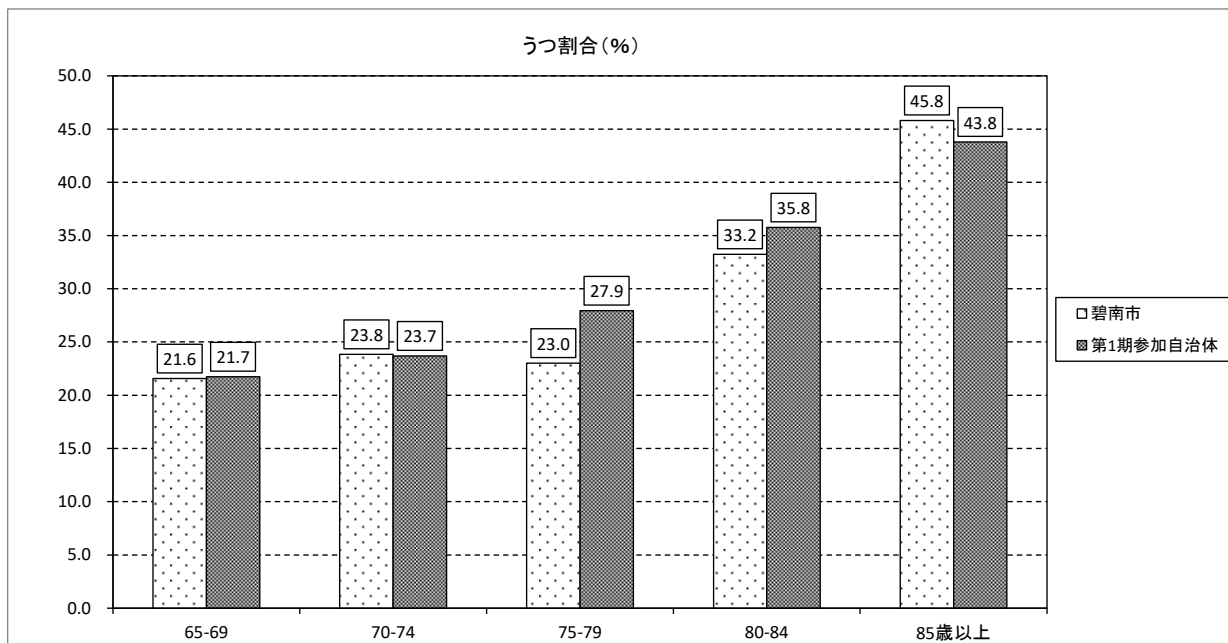


図6 うつ割合

介護予防ニーズ： うつ割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	1,473	253	341	281	319	279
	%	27.3	21.6	23.8	23.0	33.2	45.8
	サンプル数	5,393	1,173	1,430	1,221	960	609
第1期参加自治体	人数	14,292	2,529	3,393	2,924	2,904	2,542
	%	28.4	21.7	23.7	27.9	35.8	43.8
	サンプル数	50,344	11,633	14,318	10,466	8,123	5,804

表6 うつ割合

(7) 要介護リスク：口腔機能低下者割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『口腔機能低下者割合』は「70-74歳」で高く、「80-84歳」、「85歳以上」でとても高い。「75-79歳」でやや低くなっている。

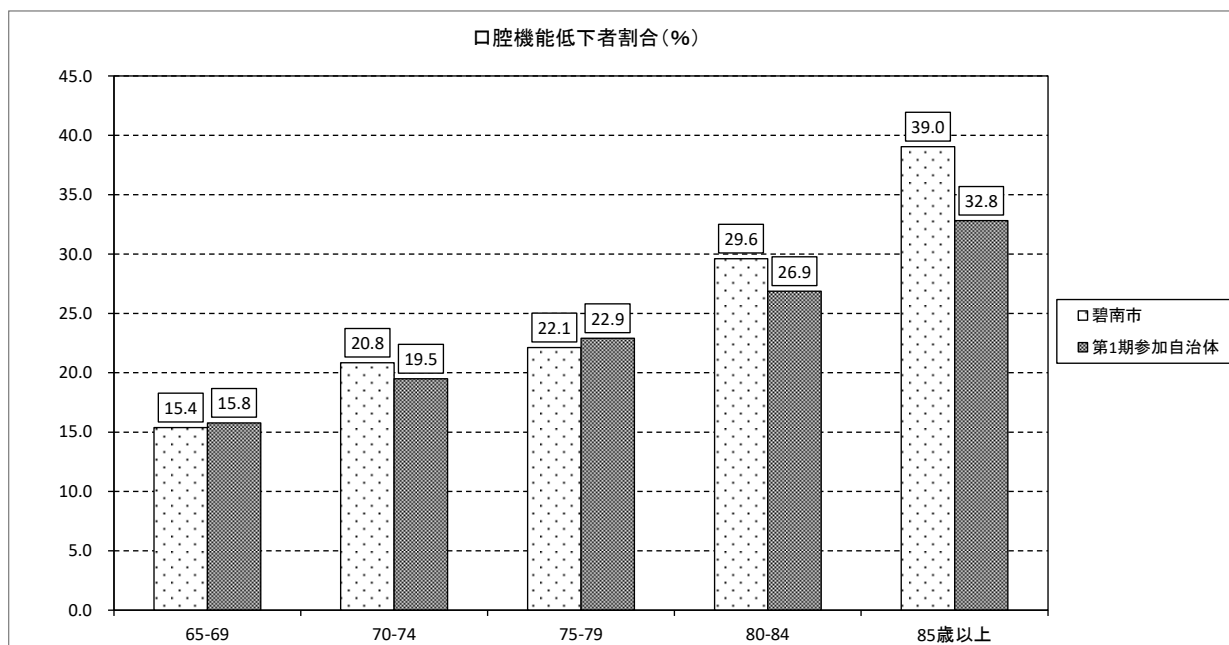


図7 口腔機能低下者割合

介護予防ニーズ： 口腔機能低下者割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	1,278	181	299	267	287	244
	%	23.6	15.4	20.8	22.1	29.6	39.0
	サンプル数	5,413	1,177	1,435	1,207	969	625
第1期参加自治体	人数	11,229	1,843	2,822	2,419	2,217	1,928
	%	22.1	15.8	19.5	22.9	26.9	32.8
	サンプル数	50,846	11,683	14,475	10,558	8,253	5,877

表7 口腔機能低下者割合

(8) 要介護リスク：低栄養の傾向割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『低栄養の傾向割合』は「85歳以上」で高い。「80-84歳」で低くなっている。

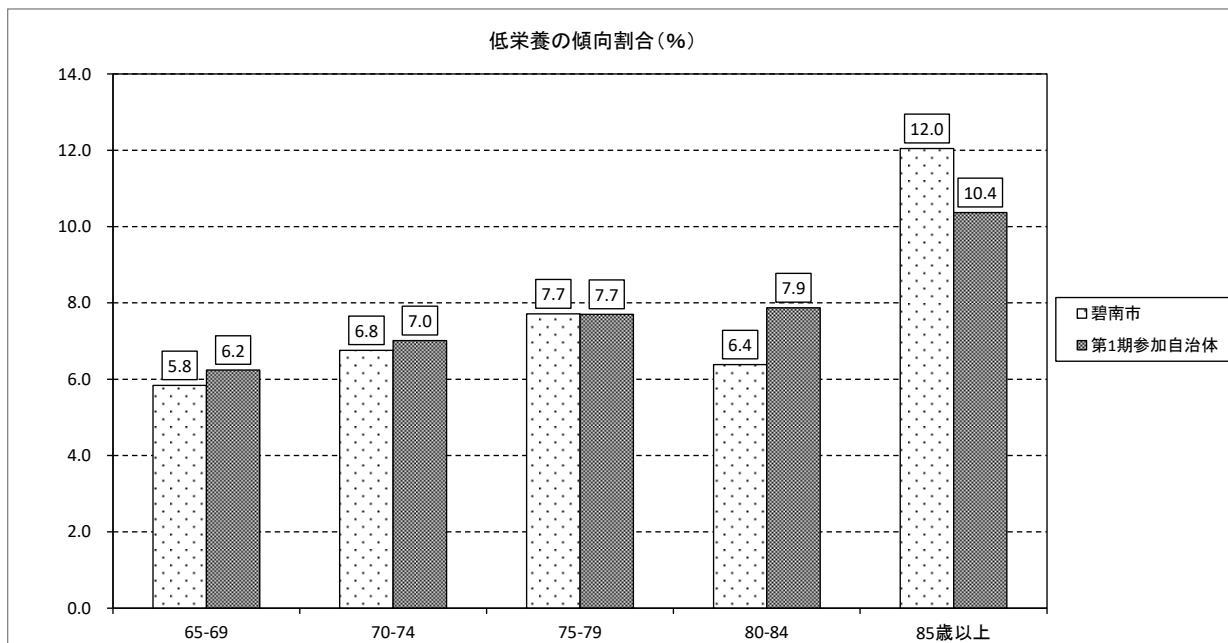


図8 低栄養の傾向割合

介護予防ニーズ： 低栄養の傾向割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	387	68	96	93	60	70
	%	7.3	5.8	6.8	7.7	6.4	12.0
	サンプル数	5,313	1,165	1,421	1,206	940	581
第1期参加自治体	人数	3,685	720	997	795	615	558
	%	7.5	6.2	7.0	7.7	7.9	10.4
	サンプル数	49,275	11,538	14,218	10,324	7,813	5,382

表8 低栄養の傾向割合

(9) 要介護リスク：要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』は「85歳以上」でやや高くなっている。

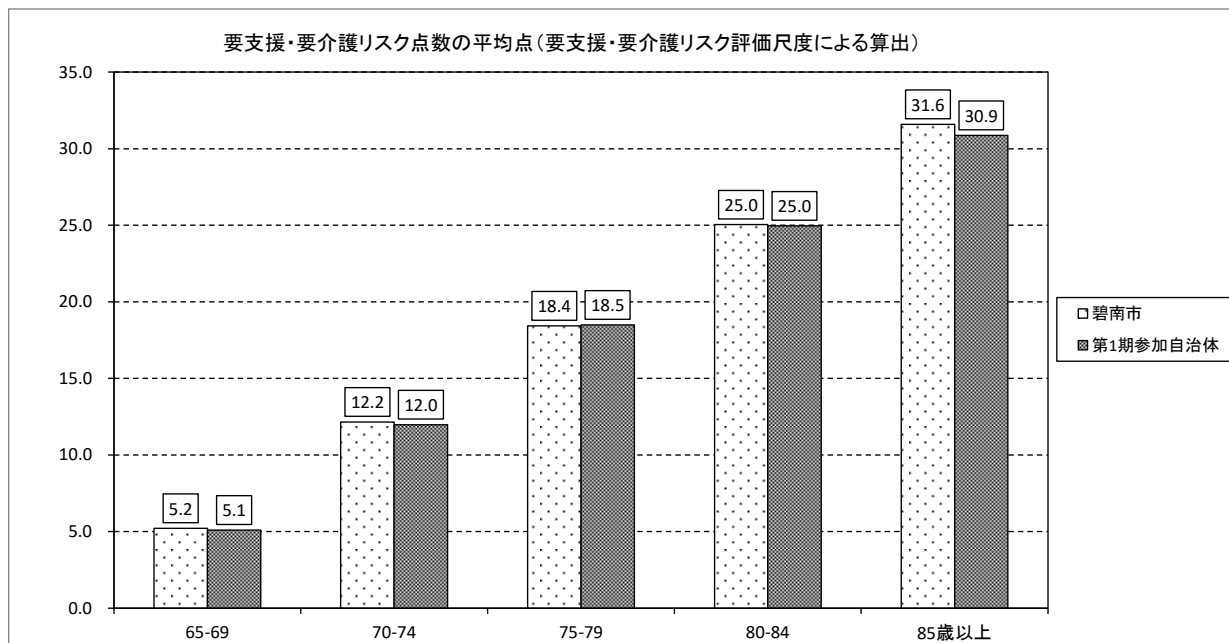


図9 要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）

介護予防ニーズ： 要支援・要介護リスク点数の平均点 （要支援・要介護リスク評価尺度による算出）		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	平均点	16.6	5.2	12.2	18.4	25.0	31.6
	サンプル数	5,517	1,194	1,451	1,235	991	646
第1期参加自治体	平均点	16.1	5.1	12.0	18.5	25.0	30.9
	サンプル数	51,936	11,853	14,680	10,764	8,450	6,189

表9 要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）

(10) 要介護リスク：認知機能低下者割合（基本チェックリスト）

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『認知機能低下者割合（基本チェックリスト）』はすべての年齢で高く、特に「65-69歳」、「70-74歳」、「85歳以上」ではとても高くなっている。

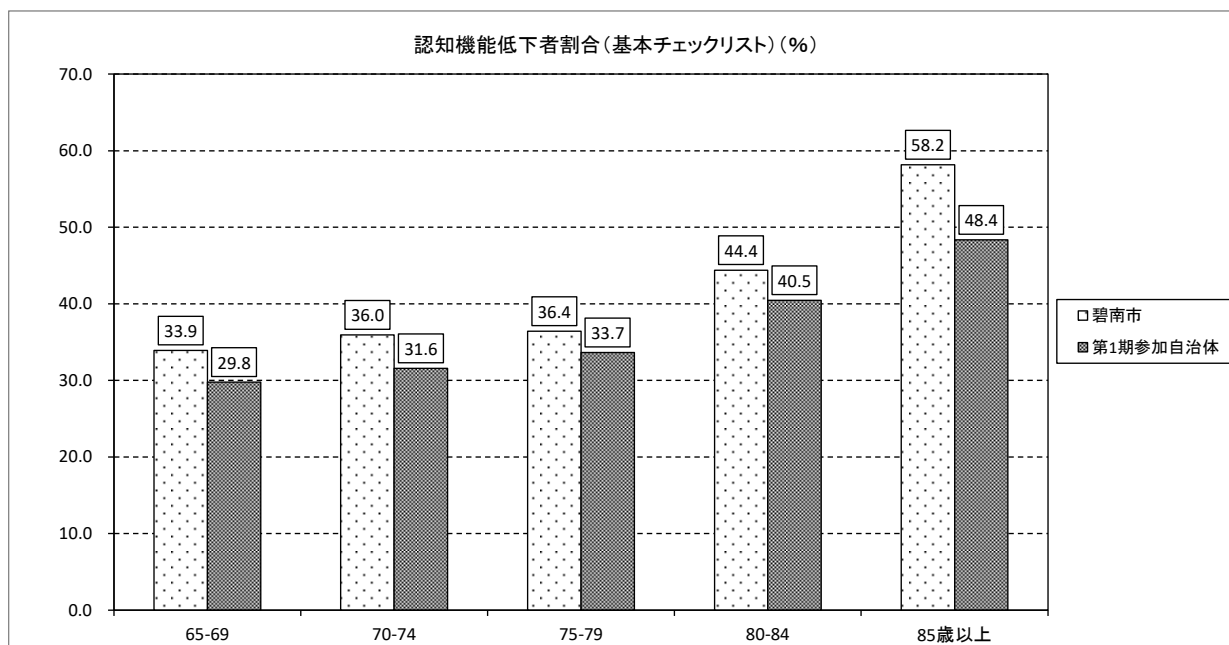


図 10 認知機能低下者割合（基本チェックリスト）

介護予防ニーズ： 認知機能低下者割合（基本チェックリスト）		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	2,162	400	516	443	432	371
	%	39.7	33.9	36.0	36.4	44.4	58.2
	サンプル数	5,442	1,180	1,435	1,216	973	638
第1期参加自治体	人数	17,924	3,486	4,580	3,571	3,367	2,920
	%	35.0	29.8	31.6	33.7	40.5	48.4
	サンプル数	51,178	11,708	14,500	10,611	8,321	6,038

表 10 認知機能低下者割合（基本チェックリスト）

(11) 要介護リスク：IADL(自立度)低下者（1項目以上）割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『IADL(自立度)低下者(1項目以上)割合』は「70-74歳」でやや高く、「65-69歳」、「75-79歳」、「80-84歳」で高く、「85歳以上」でとても高くなっている。

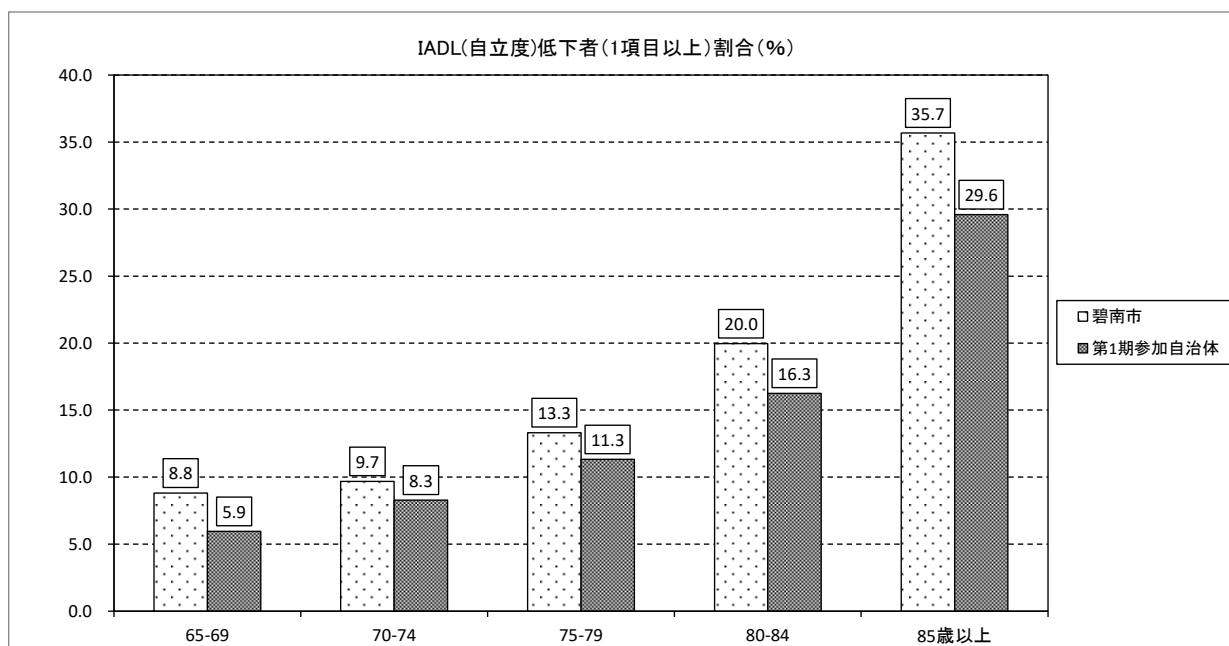


図 11 IADL(自立度)低下者（1項目以上）割合

介護予防ニーズ： IADL(自立度)低下者（1項目以上） 割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	827	104	139	162	194	228
	%	15.2	8.8	9.7	13.3	20.0	35.7
	サンプル数	5,443	1,180	1,436	1,216	972	639
第1期参加自治体	人数	6,238	697	1,202	1,201	1,353	1,785
	%	12.2	5.9	8.3	11.3	16.3	29.6
	サンプル数	51,190	11,715	14,506	10,612	8,325	6,032

表 11 IADL(自立度)低下者（1項目以上）割合

(12) 要介護リスク：幸福感がある者（8/10点以上）の割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『幸福感がある者（8/10点以上）の割合』は「75-79歳」、「85歳以上」でやや高く、「80-84歳」で高くなっている。

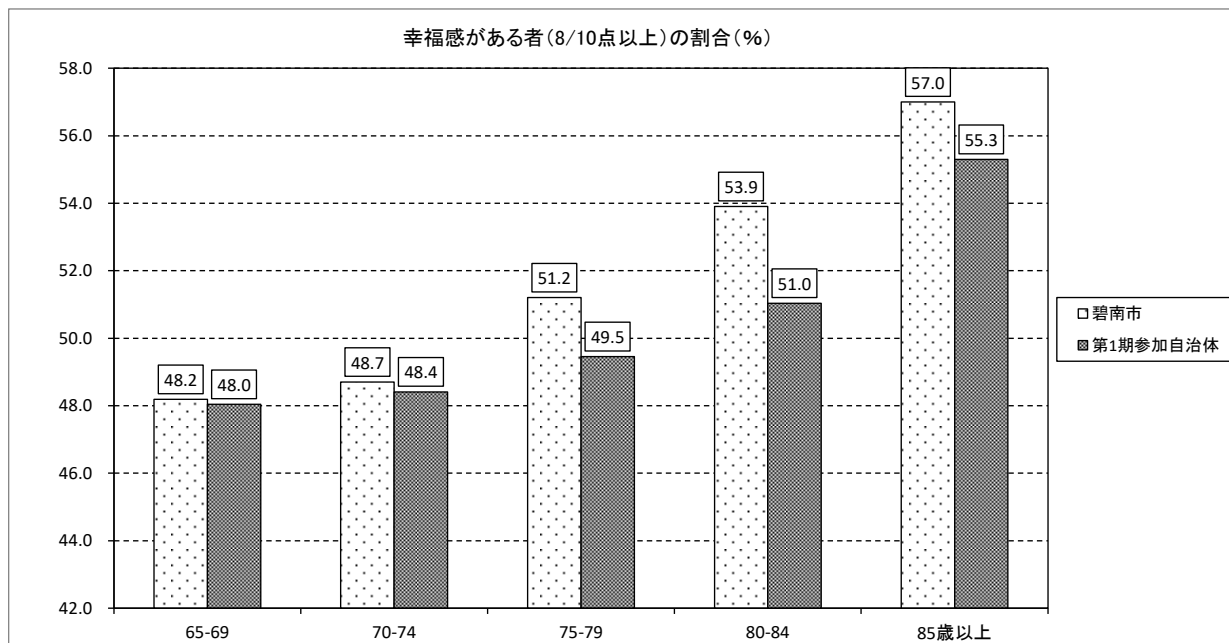


図 12 幸福感がある者（8/10点以上）の割合

介護予防ニーズ： 幸福感がある者（8/10点以上）の割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	2,728	559	694	618	511	346
	%	51.0	48.2	48.7	51.2	53.9	57.0
	サンプル数	5,347	1,160	1,425	1,207	948	607
第1期参加自治体	人数	24,621	5,528	6,827	5,088	4,058	3,120
	%	49.7	48.0	48.4	49.5	51.0	55.3
	サンプル数	49,490	11,507	14,102	10,288	7,951	5,642

表 12 幸福感がある者（8/10点以上）の割合

(13) 就労：就労していない者の割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『就労していない者の割合』は「75-79歳」から「85歳以上」でやや高くなっている。

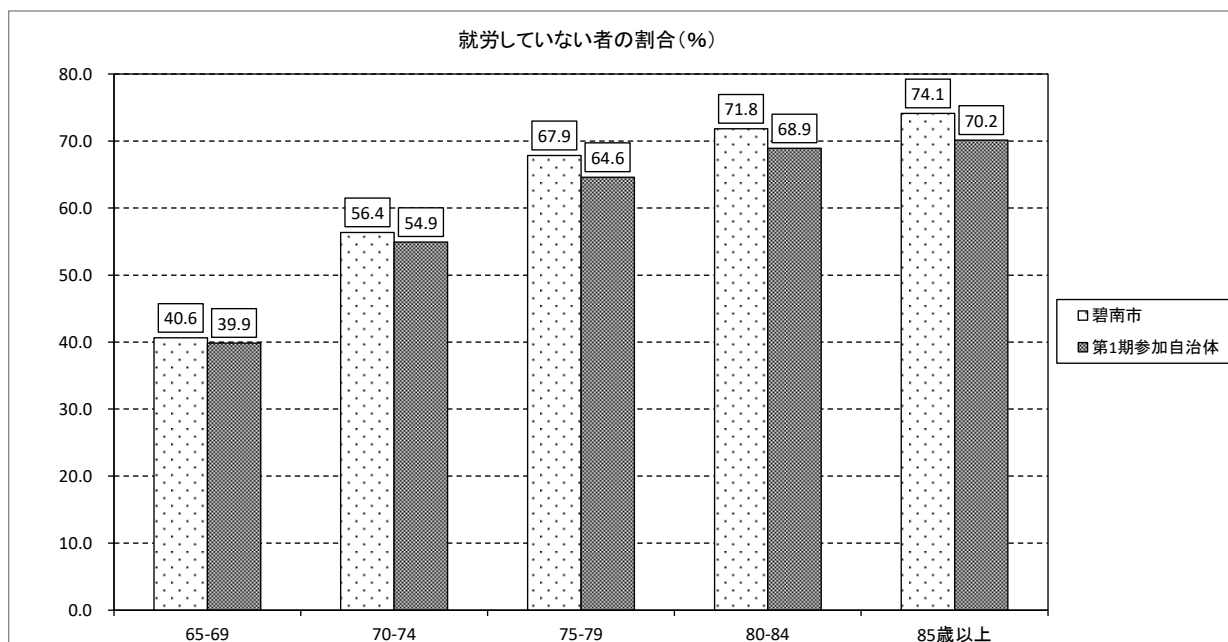


図 13 就労していない者の割合

介護予防ニーズ： 就労していない者の割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	3,017	462	768	758	622	407
	%	60.0	40.6	56.4	67.9	71.8	74.1
	サンプル数	5,031	1,137	1,362	1,117	866	549
第1期参加自治体	人数	26,302	4,490	7,374	6,113	4,857	3,468
	%	57.0	39.9	54.9	64.6	68.9	70.2
	サンプル数	46,139	11,263	13,423	9,462	7,048	4,943

表 13 就労していない者の割合

(14) 社会参加：ボランティア参加者(月1回以上)割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『ボランティア参加者(月1回以上)割合』は「70-74歳」から「80-84歳」でやや高い。「85歳以上」で低くなっている。

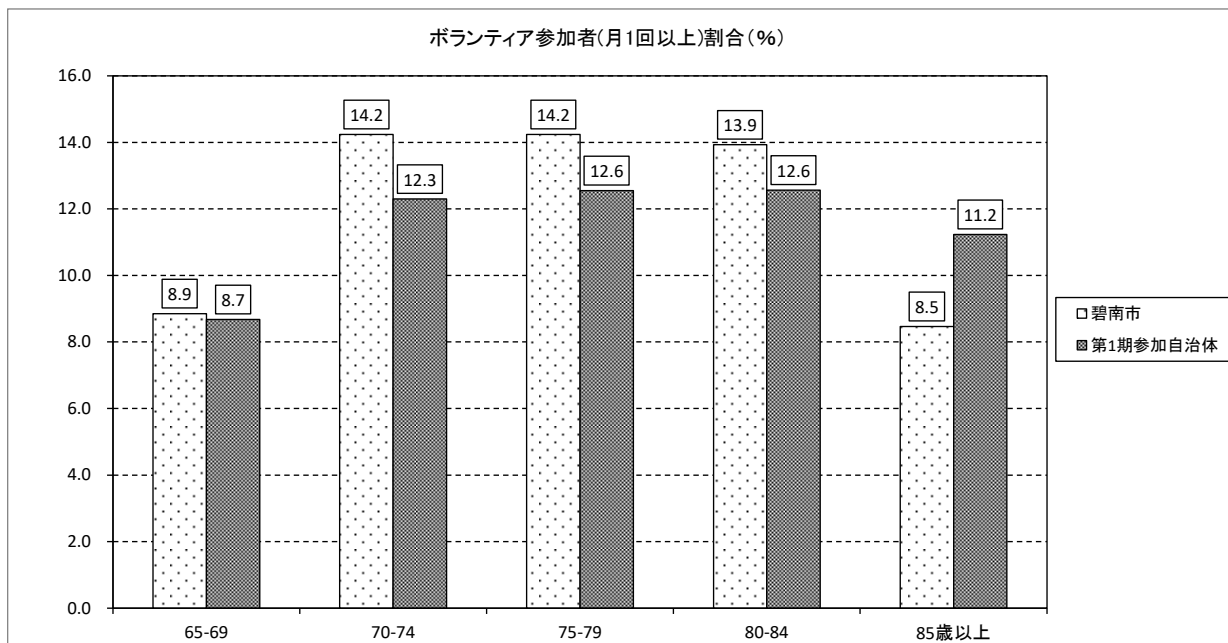


図 14 ボランティア参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： ボランティア参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	652	104	202	170	128	48
	%	12.4	8.9	14.2	14.2	13.9	8.5
	サンプル数	5,274	1,175	1,419	1,194	919	567
第1期参加自治体	人数	5,588	1,006	1,744	1,278	969	591
	%	11.4	8.7	12.3	12.6	12.6	11.2
	サンプル数	48,933	11,597	14,182	10,182	7,711	5,261

表 14 ボランティア参加者(月1回以上)割合

(15) 社会参加：スポーツの会参加者(月1回以上)割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『スポーツの会参加者(月1回以上)割合』は「80-84歳」でやや高く、「65-69歳」、「75-79歳」で高く、「70-74歳」でとても高くなっている。

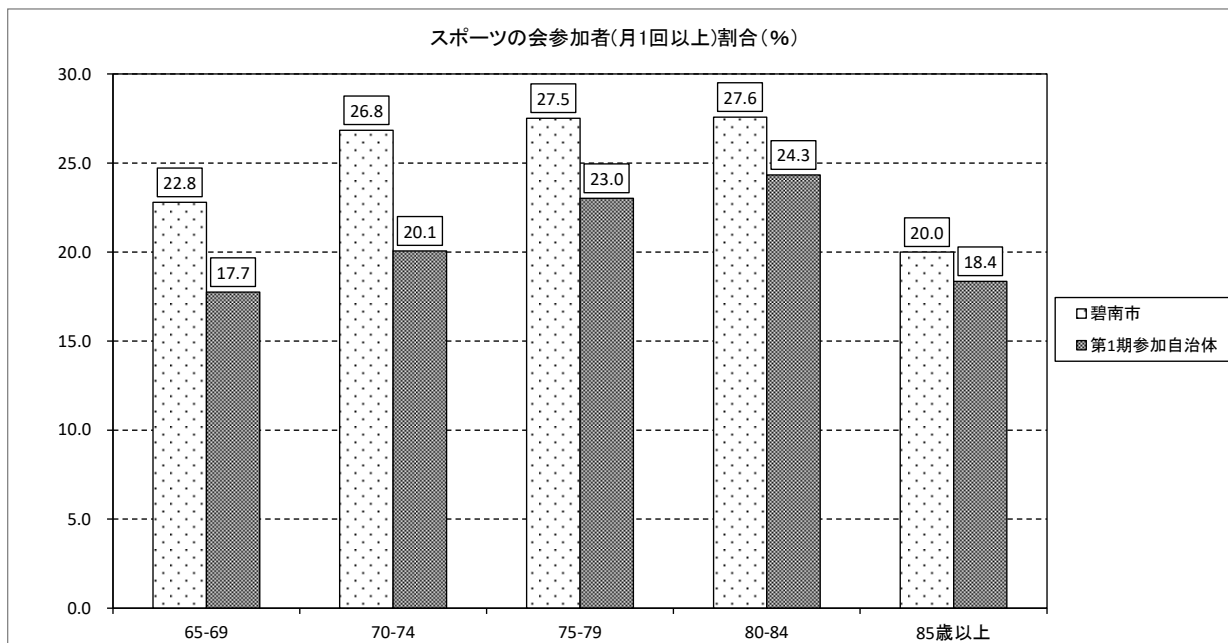


図 15 スポーツの会参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： スポーツの会参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	1,348	268	380	331	254	115
	%	25.5	22.8	26.8	27.5	27.6	20.0
	サンプル数	5,291	1,176	1,416	1,203	921	575
第1期参加自治体	人数	10,127	2,062	2,849	2,355	1,890	971
	%	20.6	17.7	20.1	23.0	24.3	18.4
	サンプル数	49,107	11,617	14,202	10,230	7,768	5,290

表 15 スポーツの会参加者(月1回以上)割合

(16) 社会参加：趣味の会参加者(月1回以上)割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『趣味の会参加者(月1回以上)割合』は「65-69歳」でやや高く、「70-74歳」から「80-84歳」で高くなっている。

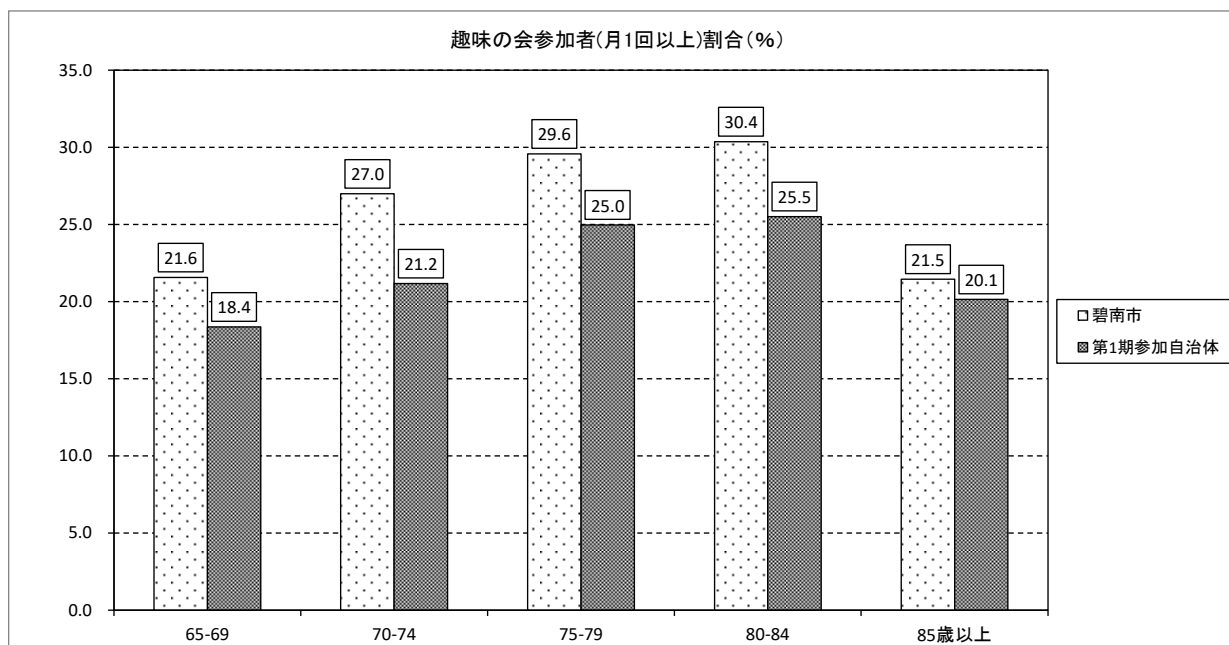


図 16 趣味の会参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： 趣味の会参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	1,395	253	383	355	280	124
	%	26.4	21.6	27.0	29.6	30.4	21.5
	サンプル数	5,292	1,173	1,419	1,200	922	578
第1期参加自治体	人数	10,718	2,130	3,005	2,550	1,972	1,061
	%	21.9	18.4	21.2	25.0	25.5	20.1
	サンプル数	49,001	11,602	14,194	10,211	7,727	5,267

表 16 趣味の会参加者(月1回以上)割合

(17) 社会参加：学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合』は「70-74歳」でやや高くなっている。

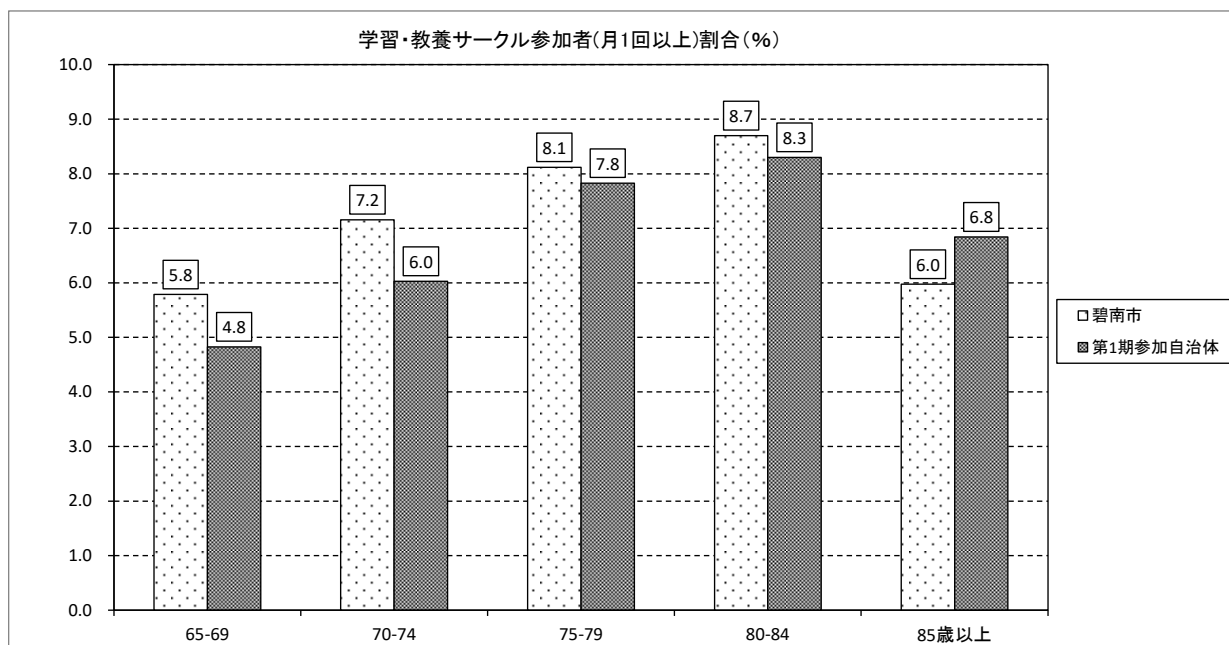


図 17 学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： 学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合		全体	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上
碧南市	人数	382	68	102	97	81	34
	%	7.2	5.8	7.2	8.1	8.7	6.0
	サンプル数	5,295	1,175	1,425	1,195	931	569
第1期参加自治体	人数	3,210	560	855	797	639	359
	%	6.6	4.8	6.0	7.8	8.3	6.8
	サンプル数	48,903	11,601	14,177	10,183	7,696	5,246

表 17 学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合

(18) 社会参加：通いの場参加者(月1回以上)割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『通いの場参加者(月1回以上)割合』は「80-84歳」、「85歳以上」で低くなっている。

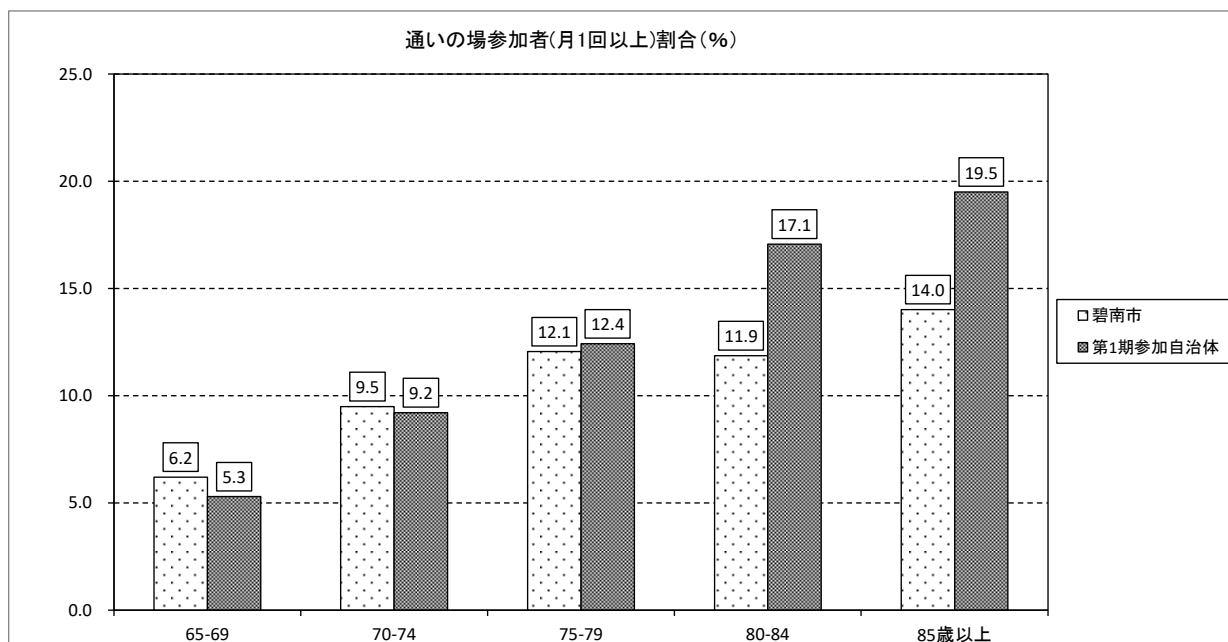


図 18 通いの場参加者(月1回以上)割合

介護予防ニーズ： 通いの場参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	545	73	135	145	111	81
	%	10.3	6.2	9.5	12.1	11.9	14.0
	サンプル数	5,314	1,176	1,422	1,203	935	578
第1期参加自治体	人数	5,588	615	1,310	1,275	1,334	1,054
	%	11.3	5.3	9.2	12.4	17.1	19.5
	サンプル数	49,325	11,622	14,218	10,263	7,817	5,405

表 18 通いの場参加者(月1回以上)割合

(19) 社会参加：特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合』は「80-84歳」で高くなっている。

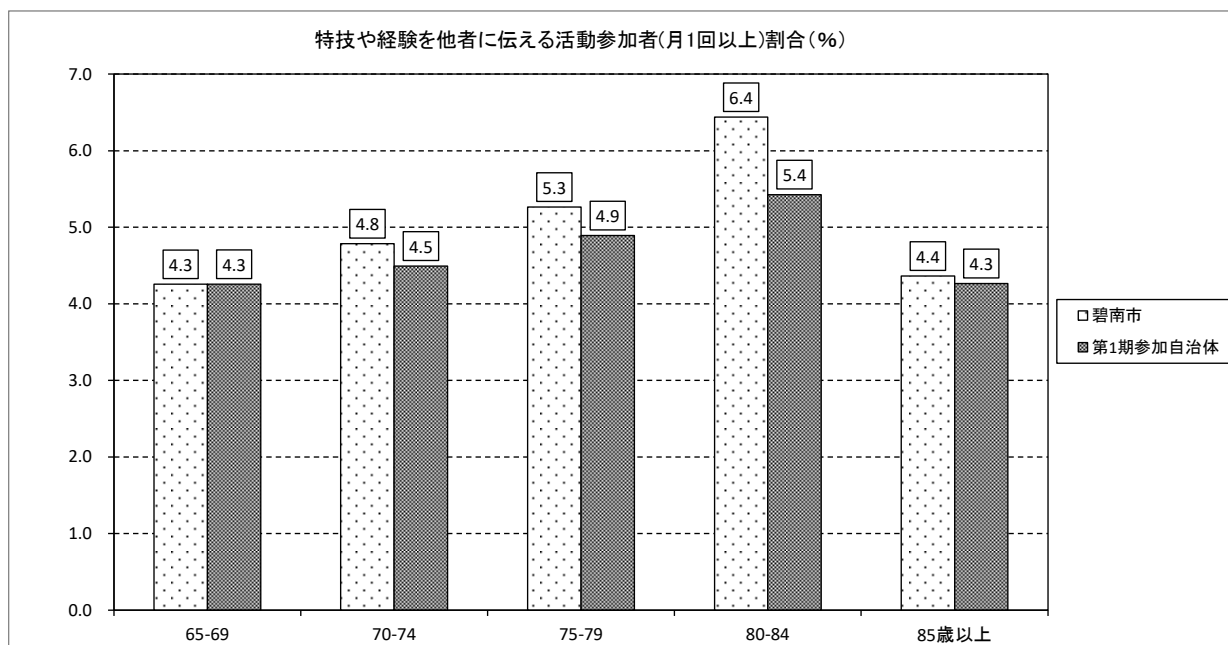


図 19 特技や経験を他者に伝える活動参加者割合

介護予防ニーズ： 特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	266	50	68	63	60	25
	%	5.0	4.3	4.8	5.3	6.4	4.4
	サンプル数	5,298	1,175	1,421	1,197	932	573
第1期参加自治体	人数	2,272	494	637	498	418	225
	%	4.6	4.3	4.5	4.9	5.4	4.3
	サンプル数	48,945	11,606	14,177	10,183	7,704	5,275

表 19 特技や経験を他者に伝える活動参加者割合

(20) 社会的ネットワーク：友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合

碧南市と第1期参加自治体を比較してみると『友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合』は「85歳以上」でとても低くなっている。

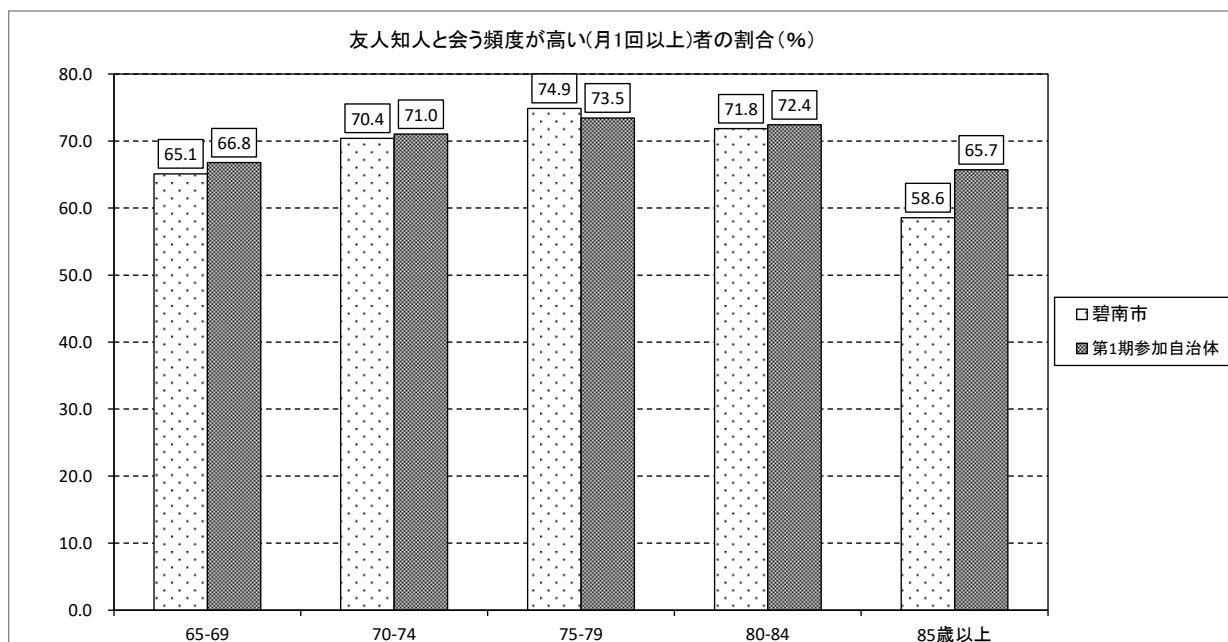


図 20 友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合

介護予防ニーズ：友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合		全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
碧南市	人数	3,720	767	1,004	906	684	359
	%	69.2	65.1	70.4	74.9	71.8	58.6
	サンプル数	5,379	1,178	1,426	1,210	952	613
第1期参加自治体	人数	35,280	7,770	10,188	7,673	5,880	3,769
	%	70.2	66.8	71.0	73.5	72.4	65.7
	サンプル数	50,273	11,634	14,340	10,444	8,119	5,736

表 20 友人知人と会う頻度が高い(月1回以上)者の割合

6. 要介護リスク・就労・社会参加・社会的ネットワークの小地域間比較

(1) 要介護リスク

要介護リスクの状況について『碧南市全体平均よりも割合が高い小地域』をみると、全年齢においては、『フレイルあり割合（基本チェックリスト 8 項目以上）』は「棚尾」で高い。『運動機能低下者割合』、『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』は「棚尾」、「西端」でやや高い。『1年間の転倒あり割合』は「棚尾」、「鷺塚」でやや高く、「西端」で高い。『物忘れが多い者の割合』は「棚尾」、「日進」、「西端」で高い。『閉じこもり者割合』は「鷺塚」、「西端」でやや高い。『うつ割合』は「日進」、「鷺塚」でやや高い。『口腔機能低下者割合』は「棚尾」で高く、「日進」でとても高い。『認知機能低下者割合』は「鷺塚」、「西端」でやや高く、「棚尾」で高く、「日進」でとても高い。『IADL(自立度)低下者割合（1項目該当）』は「西端」でやや高く、「棚尾」で高い。『幸福感がある者（8/10点以上）の割合』は「中央」でやや高い。『低栄養の傾向割合』では、特に目立って割合の高い地域は無い。

	碧南市全体 (n=5,517)	新川 (n=1,351)	中央 (n=818)	大浜 (n=729)	棚尾 (n=862)	日進 (n=345)	鷺塚 (n=687)	西端 (n=725)
全年齢								
フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	20.2	20.3	17.7	19.8	22.6	20.9	19.5	20.9
運動機能低下者割合	12.7	12.4	10.7	12.3	14.4	13.0	12.7	13.9
1年間の転倒あり割合	28.1	26.3	24.4	29.1	30.1	28.5	30.0	30.7
物忘れが多い者の割合	42.2	39.6	41.1	41.8	44.5	45.1	42.4	44.6
閉じこもり者割合	3.8	4.3	3.2	3.6	3.2	2.4	4.5	4.8
うつ割合	27.3	27.6	25.8	26.4	27.8	28.6	29.1	26.7
口腔機能低下者割合	23.6	23.0	22.7	22.4	25.1	26.9	23.9	23.4
低栄養の傾向割合	7.3	7.6	7.0	6.7	7.6	7.1	7.5	7.0
要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	16.6点	16.5点	16.4点	16.0点	17.4点	16.9点	16.4点	17.2点
認知機能低下者割合	39.7	37.2	38.4	37.6	42.0	44.0	41.7	41.4
IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	15.2	15.2	11.1	14.3	18.3	15.1	15.8	16.6
幸福感がある者(8/10点以上)の割合	51.0	51.5	52.5	51.2	50.7	50.7	51.0	48.8

表 1-1 要介護リスク（全年齢）⁴

⁴ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

65～74 歳においては、『フレイルあり割合（基本チェックリスト 8 項目以上）』、『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』は「西端」でやや高い。『運動機能低下者割合』は「大浜」、「鷺塚」でやや高い。『1年間の転倒あり割合』は「鷺塚」、「西端」でやや高い。『物忘れが多い者の割合』は「大浜」、「日進」でやや高く、「棚尾」で高い。『閉じこもり者割合』は「鷺塚」でやや高い。『うつ割合』は「日進」でやや高く、「鷺塚」で高い。『口腔機能低下者割合』は「日進」、「鷺塚」でとても高い。『低栄養の傾向割合』は「棚尾」でやや高く、「新川」で高い。『認知機能低下者割合』は「棚尾」、「日進」で高く、「鷺塚」でとても高い。『IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)』は「棚尾」でとても高い。『幸福感がある者(8/10点以上)の割合』は「棚尾」、「日進」でやや高く、「中央」で高い。

	碧南市全体 (n=2,645)	新川 (n=661)	中央 (n=371)	大浜 (n=377)	棚尾 (n=399)	日進 (n=165)	鷺塚 (n=339)	西端 (n=333)	
6 5 7 4 歳	フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	12.8	13.2	10.8	13.0	12.6	10.9	13.3	14.4
	運動機能低下者割合	6.4	6.9	4.4	7.4	6.9	6.8	7.4	4.9
	1年間の転倒あり割合	23.4	23.5	21.9	24.0	22.1	23.3	24.9	24.7
	物忘れが多い者の割合	36.6	33.3	36.6	37.6	40.4	38.1	37.2	36.1
	閉じこもり者割合	1.9	2.3	1.1	2.1	1.5	0.6	2.7	2.1
	うつ割合	22.8	22.8	21.6	21.9	22.1	24.4	25.4	22.7
	口腔機能低下者割合	18.4	17.8	16.2	18.4	18.3	20.5	20.8	18.4
	低栄養の傾向割合	6.3	8.2	5.2	6.0	6.9	5.7	6.3	4.0
	要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	9.0点	8.9点	8.3点	9.0点	9.3点	8.7点	9.5点	9.6点
	認知機能低下者割合	35.0	33.3	33.9	33.0	38.2	38.5	39.9	31.7
	IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	9.3	9.6	5.7	9.3	14.0	7.5	8.3	8.9
	幸福感がある者(8/10点以上)の割合	48.5	48.5	52.2	48.2	50.4	49.7	45.8	44.5

表 1-2 要介護リスク（65～74 歳）⁵

⁵ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

75～84 歳においては、『フレイルあり割合（基本チェックリスト 8 項目以上）』は「日進」でやや高く、「棚尾」で高い。『運動機能低下者割合』は「西端」で高い。『1 年間の転倒あり割合』は「鷺塚」でやや高く、「大浜」、「棚尾」、「西端」で高い。『物忘れが多い者の割合』は「日進」、「西端」でとても高い。『閉じこもり者割合』は「鷺塚」、「西端」でやや高い。『うつ割合』は「棚尾」で高い。『口腔機能低下者割合』は「棚尾」、「日進」でとても高い。『低栄養の傾向割合』は「鷺塚」でやや高く、「日進」で高い。『認知機能低下者割合』は「棚尾」でやや高く、「西端」でとても高い。『IADL(自立度)低下者割合（1 項目該当）』は「日進」、「鷺塚」でやや高く、「西端」で高い。『幸福感がある者（8/10 点以上）の割合』は「新川」、「大浜」でやや高く、「鷺塚」で高い。『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』では、特に目立って割合の高い地域は無い。

	碧南市全体 (n=2,226)	新川 (n=531)	中央 (n=359)	大浜 (n=271)	棚尾 (n=340)	日進 (n=129)	鷺塚 (n=274)	西端 (n=322)	
75～84 歳	フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	21.6	22.4	19.2	20.4	24.7	23.3	20.1	21.5
	運動機能低下者割合	13.4	13.3	12.5	13.6	12.5	12.6	13.2	15.8
	1年間の転倒あり割合	29.5	26.0	24.4	32.7	33.5	28.3	31.4	33.2
	物忘れが多い者の割合	45.3	41.7	43.3	45.8	45.8	52.4	45.3	49.7
	閉じこもり者割合	3.9	4.2	3.4	3.1	3.6	2.4	4.5	4.7
	うつ割合	27.5	27.0	26.3	28.5	30.0	24.0	28.1	27.0
	口腔機能低下者割合	25.5	24.8	22.9	25.1	28.7	30.2	24.5	25.2
	低栄養の傾向割合	7.1	6.5	6.5	7.4	7.3	8.9	7.9	7.2
	要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	21.4点	21.5点	21.1点	21.2点	21.6点	21.5点	21.0点	21.7点
	認知機能低下者割合	40.0	36.7	38.5	40.2	41.4	40.9	38.2	46.5
	IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	16.3	16.9	10.8	14.8	17.0	17.5	18.0	19.9
	幸福感がある者(8/10点以上)の割合	52.4	53.6	51.9	53.6	48.6	50.4	55.8	51.8

表 1-3 要介護リスク（75～84 歳）⁶

⁶ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

85歳以上においては、『フレイルあり割合（基本チェックリスト8項目以上）』は「日進」でやや高く、「大浜」、「棚尾」、「西端」で高い。『運動機能低下者割合』は「棚尾」、「西端」でとても高い。『1年間の転倒あり割合』は「日進」で高く、「棚尾」、「鷺塚」、「西端」でとても高い。『物忘れが多い者の割合』は「新川」、「西端」でとても高い。『閉じこもり者割合』は「大浜」、「鷺塚」でやや高く、「新川」で高く、「西端」でとても高い。『うつ割合』は「新川」、「日進」、「鷺塚」でとても高い。『口腔機能低下者割合』は「新川」でやや高く、「中央」でとても高い。『低栄養の傾向割合』は「中央」、「西端」でとても高い。『要支援・要介護リスク点数の平均点（要支援・要介護リスク評価尺度による算出）』は「西端」でやや高い。『認知機能低下者割合』は「日進」、「鷺塚」、「西端」でとても高い。『IADL(自立度)低下者割合（1項目該当）』は「西端」で高く、「鷺塚」でとても高い。『幸福感がある者（8/10点以上）の割合』では、特に目立って割合の高い地域は無い。

	碧南市全体 (n=646)	新川 (n=159)	中央 (n=88)	大浜 (n=81)	棚尾 (n=123)	日進 (n=51)	鷺塚 (n=74)	西端 (n=70)
85歳以上								
フレイルあり割合(基本チェックリスト8項目以上)	45.9	43.0	40.9	49.4	48.8	47.1	45.9	48.6
運動機能低下者割合	36.3	32.5	30.6	30.9	43.9	33.3	35.1	48.5
1年間の転倒あり割合	42.5	38.8	35.3	40.7	46.7	45.1	47.3	47.8
物忘れが多い者の割合	55.1	59.2	51.8	48.8	54.5	49.0	55.6	62.7
閉じこもり者割合	11.8	13.2	11.8	12.5	7.4	8.0	12.5	18.2
うつ割合	45.8	50.0	41.5	41.0	40.5	55.3	50.0	45.5
口腔機能低下者割合	39.0	39.6	49.4	32.5	37.2	39.2	36.1	38.8
低栄養の傾向割合	12.0	9.2	17.9	8.0	10.9	7.1	11.9	20.9
要支援・要介護リスク点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度による算出)	31.6点	31.1点	31.4点	31.6点	32.0点	32.0点	31.1点	32.4点
認知機能低下者割合	58.2	55.8	57.6	50.6	56.1	68.6	62.2	64.7
IADL(自立度)低下者割合(1項目該当)	35.7	32.9	34.5	35.8	35.8	33.3	41.9	38.2
幸福感がある者(8/10点以上)の割合	57.0	57.5	56.6	57.0	57.8	55.1	57.1	56.3

表1-4 要介護リスク（85歳以上）⁷

⁷ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

(2) 就労

就労の状況について『碧南市全体平均よりも割合が高い小地域』をみると、全年齢においては、「就労していない者の割合」は「中央」でやや高く、「西端」で高い。

65～74歳においては、「就労していない者の割合」は「西端」でとても高い。

75～84歳においては、「就労していない者の割合」は「中央」でやや高く、「西端」で高い。

85歳以上においては、「就労していない者の割合」は「大浜」でやや高く、「中央」、「日進」でとても高い。

	碧南市全体	新川	中央	大浜	棚尾	日進	鷺塚	西端
全年齢 (n=5,517)	全年齢 (n=1,351)	全年齢 (n=818)	全年齢 (n=729)	全年齢 (n=862)	全年齢 (n=345)	全年齢 (n=687)	全年齢 (n=725)	
65～74歳 (n=2,645)	65～74歳 (n=661)	65～74歳 (n=371)	65～74歳 (n=377)	65～74歳 (n=399)	65～74歳 (n=165)	65～74歳 (n=339)	65～74歳 (n=333)	
75～84歳 (n=2,226)	75～84歳 (n=531)	75～84歳 (n=359)	75～84歳 (n=271)	75～84歳 (n=340)	75～84歳 (n=129)	75～84歳 (n=274)	75～84歳 (n=322)	
85歳以上 (n=646)	85歳以上 (n=159)	85歳以上 (n=88)	85歳以上 (n=81)	85歳以上 (n=123)	85歳以上 (n=51)	85歳以上 (n=74)	85歳以上 (n=70)	
全年齢	60.0	60.7	63.2	54.8	57.7	60.5	57.0	65.5
65～74歳	49.2	51.0	51.0	44.3	48.4	46.8	45.5	55.4
75～84歳	69.6	69.6	72.0	64.3	65.7	71.3	69.4	75.3
85歳以上	74.1	73.3	82.4	76.4	68.0	80.4	68.3	74.2

表 2 - 1 就労⁸

⁸ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

(3) 社会参加

社会参加の状況について『碧南市全体平均よりも割合が低い小地域』をみると、全年齢においては、『ボランティア参加者(月1回以上)割合』は「大浜」でやや低く、「鷺塚」で低い。『スポーツの会参加者(月1回以上)割合』は「鷺塚」でやや低く、「大浜」で低い。『趣味の会参加者(月1回以上)割合』は「大浜」、「鷺塚」でやや低い。『学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合』は「鷺塚」でやや低い。『通いの場参加者(月1回以上)割合』では、特に目立って割合の低い地域は無い。

		碧南市全体 (n=5,517)	新川 (n=1,351)	中央 (n=818)	大浜 (n=729)	棚尾 (n=862)	日進 (n=345)	鷺塚 (n=687)	西端 (n=725)
全年齢	ボランティア参加者(月1回以上)割合	12.4	12.7	14.7	10.8	11.7	15.8	10.2	11.7
	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	25.5	27.8	25.7	21.1	26.2	25.7	22.9	26.7
	趣味の会参加者(月1回以上)割合	26.4	26.5	29.0	23.8	26.9	28.0	22.8	27.5
	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	7.2	7.3	9.8	6.6	6.9	7.2	6.2	6.2
	通いの場参加者(月1回以上)割合	10.3	9.6	10.9	10.0	10.5	12.3	9.1	10.9
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	5.0	4.7	5.8	5.6	5.0	6.0	4.7	4.1

表3-1 社会参加（全年齢）⁹

65～74歳においては、『ボランティア参加者(月1回以上)割合』は「大浜」、「鷺塚」で低い。『スポーツの会参加者(月1回以上)割合』は「大浜」、「日進」、「鷺塚」でやや低い。『趣味の会参加者(月1回以上)割合』は「日進」で低い。『学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合』は「日進」、「鷺塚」でやや低い。『通いの場参加者(月1回以上)割合』では、特に目立って割合の低い地域は無い。

		碧南市全体 (n=2,645)	新川 (n=661)	中央 (n=371)	大浜 (n=377)	棚尾 (n=399)	日進 (n=165)	鷺塚 (n=339)	西端 (n=333)
65～74歳	ボランティア参加者(月1回以上)割合	11.8	11.2	15.2	9.5	13.3	13.6	9.1	11.8
	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	25.0	27.1	26.0	21.9	24.8	21.6	22.0	28.3
	趣味の会参加者(月1回以上)割合	24.5	24.0	27.2	24.1	25.4	20.5	22.8	25.9
	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	6.5	5.8	9.2	7.3	6.9	4.9	4.8	6.2
	通いの場参加者(月1回以上)割合	8.0	7.2	8.4	9.2	9.0	8.0	6.9	7.7
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	4.5	3.7	6.0	5.7	5.1	4.3	4.2	3.1

表3-2 社会参加（65～74歳）¹⁰

⁹ 表中のnの数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

¹⁰ 表中のnの数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

75～84 歳においては、『ボランティア参加者(月 1 回以上)割合』は「大浜」、「棚尾」でやや低く、「鷺塚」で低い。『スポーツの会参加者(月 1 回以上)割合』は「鷺塚」でやや低く、「大浜」でとても低い。『趣味の会参加者(月 1 回以上)割合』は「大浜」で低く、「鷺塚」でとても低い。『学習・教養サークル参加者(月 1 回以上)割合』は「西端」でやや低く、「大浜」で低い。『通いの場参加者(月 1 回以上)割合』は「大浜」でやや低い。

		碧南市全体 (n=2,226)	新川 (n=531)	中央 (n=359)	大浜 (n=271)	棚尾 (n=340)	日進 (n=129)	鷺塚 (n=274)	西端 (n=322)
75 84 歳	ボランティア参加者(月1回以上)割合	14.1	15.3	16.5	12.5	12.1	17.4	11.7	13.7
	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	27.5	29.3	28.2	21.2	31.6	30.2	24.2	26.7
	趣味の会参加者(月1回以上)割合	29.9	30.5	32.8	24.8	32.2	36.8	22.1	31.5
	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	8.4	8.4	10.8	6.1	8.1	9.8	8.4	7.2
	通いの場参加者(月1回以上)割合	12.0	11.3	13.4	9.2	12.1	15.3	10.3	13.8
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	5.8	5.7	6.4	6.2	5.2	7.3	5.4	5.2

表 3 - 3 社会参加 (75～84 歳) ¹¹

85 歳以上においては、『ボランティア参加者(月 1 回以上)割合』は「中央」、「棚尾」で低く、「西端」でとても低い。『スポーツの会参加者(月 1 回以上)割合』は「大浜」、「棚尾」で低く、「中央」でとても低い。『趣味の会参加者(月 1 回以上)割合』は「大浜」でやや低く、「棚尾」、「西端」で低い。『学習・教養サークル参加者(月 1 回以上)割合』は「大浜」、「鷺塚」でやや低く、「棚尾」で低く、「西端」でとても低い。『通いの場参加者(月 1 回以上)割合』は「中央」、「棚尾」でやや低い。

		碧南市全体 (n=646)	新川 (n=159)	中央 (n=88)	大浜 (n=81)	棚尾 (n=123)	日進 (n=51)	鷺塚 (n=74)	西端 (n=70)
85 歳 以上	ボランティア参加者(月1回以上)割合	8.5	10.1	5.0	11.9	4.8	19.6	10.4	1.6
	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	20.0	26.2	13.9	15.9	14.7	28.3	22.4	18.8
	趣味の会参加者(月1回以上)割合	21.5	23.8	21.3	18.8	16.7	30.4	25.0	17.2
	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	6.0	10.0	7.9	4.3	2.8	8.9	4.3	1.6
	通いの場参加者(月1回以上)割合	14.0	14.0	11.7	16.9	11.3	19.6	15.5	12.5
	特技や経験を他者に伝える活動参加者(月1回以上)割合	4.4	5.6	2.6	2.9	3.8	8.9	4.3	3.2

表 3 - 4 社会参加 (85 歳以上) ¹²

¹¹ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

¹² 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

(4) 社会的ネットワーク

社会的ネットワークの状況について『碧南市全体平均よりも割合が低い小地域』をみると、全年齢においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「日進」でやや低い。

65～74歳においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「日進」で低い。

75～84歳においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は特に目立って割合の低い地域は無い。

85歳以上においては、「友人知人と会う頻度が高い者の割合」は「中央」、「棚尾」でやや低く、「西端」で低い。

	碧南市全体	新川	中央	大浜	棚尾	日進	鷺塚	西端
全年齢 (n=5,517)	全年齢 (n=1,351)	全年齢 (n=818)	全年齢 (n=729)	全年齢 (n=862)	全年齢 (n=345)	全年齢 (n=687)	全年齢 (n=725)	全年齢 (n=725)
65～74歳 (n=2,645)	65～74歳 (n=661)	65～74歳 (n=371)	65～74歳 (n=377)	65～74歳 (n=399)	65～74歳 (n=165)	65～74歳 (n=339)	65～74歳 (n=333)	65～74歳 (n=333)
75～84歳 (n=2,226)	75～84歳 (n=531)	75～84歳 (n=359)	75～84歳 (n=271)	75～84歳 (n=340)	75～84歳 (n=129)	75～84歳 (n=274)	75～84歳 (n=322)	75～84歳 (n=322)
85歳以上 (n=646)	85歳以上 (n=159)	85歳以上 (n=88)	85歳以上 (n=81)	85歳以上 (n=123)	85歳以上 (n=51)	85歳以上 (n=74)	85歳以上 (n=70)	85歳以上 (n=70)
全年齢	69.2	67.5	72.8	70.1	69.2	66.4	69.0	68.5
65～74歳	68.0	66.0	73.1	68.1	69.7	62.8	67.4	67.3
75～84歳	73.5	72.0	76.7	74.3	73.4	73.2	72.3	73.1
85歳以上	58.6	58.1	55.3	65.3	55.9	60.4	64.4	53.0

表4-1 社会的ネットワーク¹³

¹³ 表中の n の数値は各小地域の回答数であり、各指標での欠損を含む

7. 保険者独自項目の調査結果

碧南市独自の調査項目についての結果は以下のとおりである。

【問1】あなたは介護保険制度についてどの程度知っていますか（あてはまるものすべてに○）。

介護保険制度についてどの程度知っているか挙げてもらったところ、「聞いたことはあるが、内容は知らない」（47.3%）、「受けられるサービス内容を知っている」（22.2%）、「申請や手続きの方法を知っている」（21.3%）などが挙げられた。

年齢別にみると、どの年代も「聞いたことはあるが、内容は知らない」の割合がもっとも高く、4割を超えている。

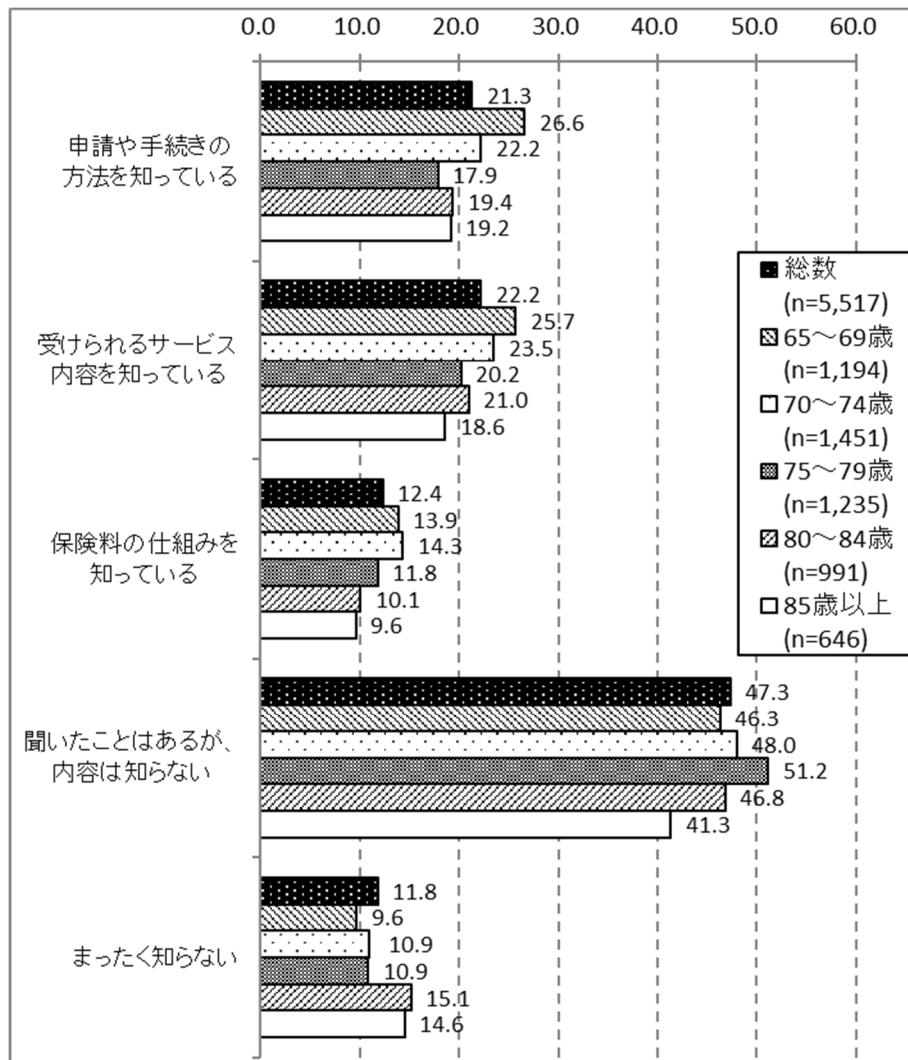


図1 介護保険制度の認知度

		サンプル 数	申請や手 続きの方 法を知っ ている	受けられ るサービ ス内容を 知っている	保険料の 仕組みを 知っている	聞いたこ とはある が、内容 は知らない	まったく 知らない	無回答	回答計
総数	人数	5,517	1,177	1,226	682	2,612	651	424	6,772
	%	100.0	21.3	22.2	12.4	47.3	11.8	7.7	122.7
65～69歳	人数	1,194	318	307	166	553	115	59	1,518
	%	100.0	26.6	25.7	13.9	46.3	9.6	4.9	127.1
70～74歳	人数	1,451	322	341	208	696	158	87	1,812
	%	100.0	22.2	23.5	14.3	48.0	10.9	6.0	124.9
75～79歳	人数	1,235	221	250	146	632	134	105	1,488
	%	100.0	17.9	20.2	11.8	51.2	10.9	8.5	120.5
80～84歳	人数	991	192	208	100	464	150	82	1,196
	%	100.0	19.4	21.0	10.1	46.8	15.1	8.3	120.7
85歳以上	人数	646	124	120	62	267	94	91	758
	%	100.0	19.2	18.6	9.6	41.3	14.6	14.1	117.3

表 1 介護保険制度の認知度

【問2】介護保険の保険料は、市全体で使われる介護サービスの量で決まります。あなたは、保険料の負担と介護サービスについてどう思いますか（1つのみに○）。

保険料の負担と介護サービスについてどう思うか聞いたところ、「介護サービスが充実するなら保険料が高いのはやむを得ない」は12.7%、「介護サービスの充実より保険料が安い方がよい」は6.7%、「平均的なサービスで平均的な保険料がよい」は28.8%、「現状のままで保険料が高くない方がよい」は25.0%、「わからない」は18.4%となっている。

年齢別にみると、大きな差はみられない。

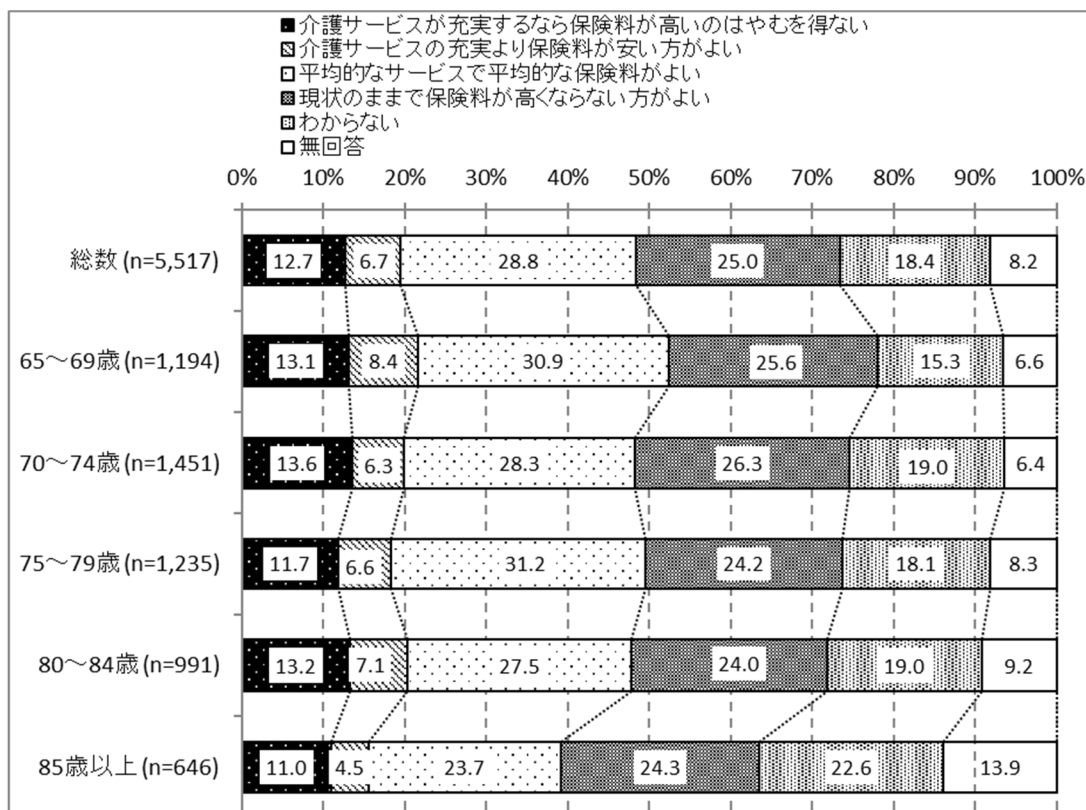


図2 介護保険の保険料の負担と介護サービスについて

		サンプル数	充実するなら高いのはやむを得ない	サービスの充実より安い方がよい	平均的なサービスで平均的な保険料がよい	現状のままで高くない方がよい	わからない	無回答
総数	人数	5,517	701	372	1,591	1,382	1,016	455
	%	100.0	12.7	6.7	28.8	25.0	18.4	8.2
65～69歳	人数	1,194	157	100	369	306	183	79
	%	100.0	13.1	8.4	30.9	25.6	15.3	6.6
70～74歳	人数	1,451	197	92	411	382	276	93
	%	100.0	13.6	6.3	28.3	26.3	19.0	6.4
75～79歳	人数	1,235	145	81	385	299	223	102
	%	100.0	11.7	6.6	31.2	24.2	18.1	8.3
80～84歳	人数	991	131	70	273	238	188	91
	%	100.0	13.2	7.1	27.5	24.0	19.0	9.2
85歳以上	人数	646	71	29	153	157	146	90
	%	100.0	11.0	4.5	23.7	24.3	22.6	13.9

表2 介護保険の保険料の負担と介護サービスについて

【問3】あなたは介護予防の拠点であり、高齢者に関する相談窓口である「地域包括支援センター」を知っていますか（1つのみに○）。

介護予防の拠点であり、高齢者に関する相談窓口である「地域包括支援センター」を知っているか聞いたところ、「相談などで利用したことがある」は13.3%、「何をやっているのか知っている」は8.0%、「場所を知っている」は12.0%、「名前は聞いたことがある」は27.6%、「知らない」は32.2%となっている。

年齢別にみると、「相談などで利用したことがある」は「85歳以上」で高い。

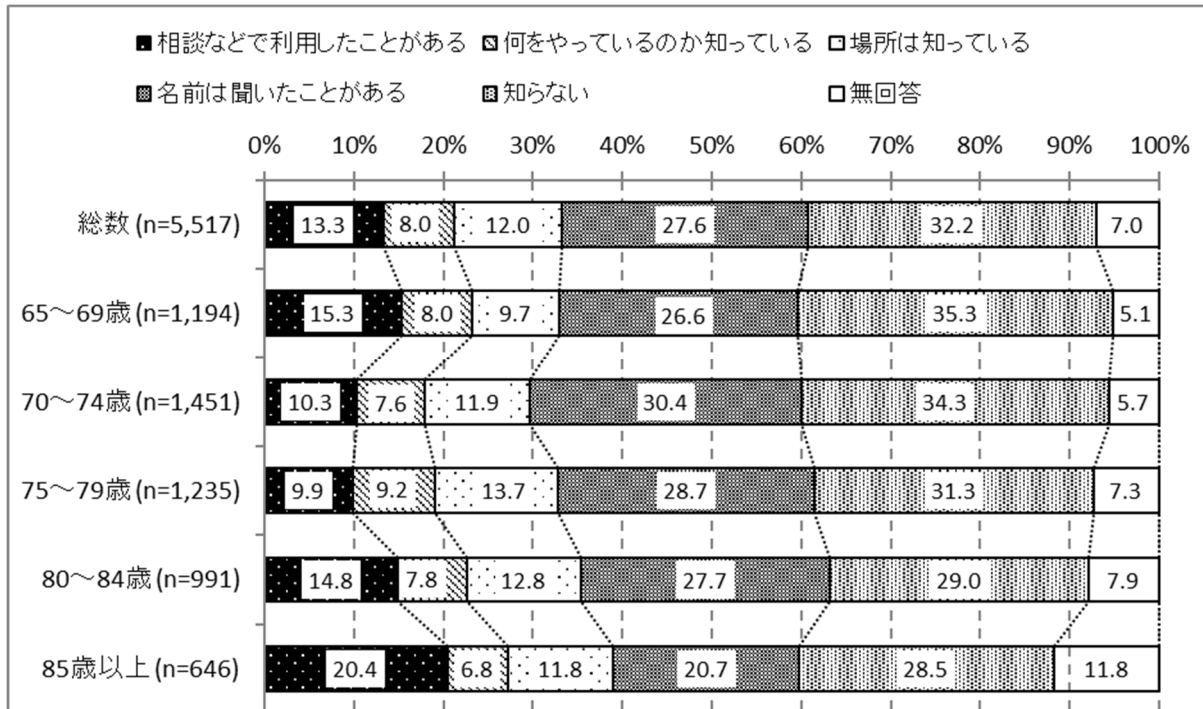


図3 「地域包括支援センター」の認知度

		サンプル数	相談などで利用したことがある	何をやっているのか知っている	場所は知っている	名前は聞いたことがある	知らない	無回答
総数	人数	5,517	733	440	660	1,522	1,775	387
	%	100.0	13.3	8.0	12.0	27.6	32.2	7.0
65～69歳	人数	1,194	183	95	116	318	421	61
	%	100.0	15.3	8.0	9.7	26.6	35.3	5.1
70～74歳	人数	1,451	149	110	172	441	497	82
	%	100.0	10.3	7.6	11.9	30.4	34.3	5.7
75～79歳	人数	1,235	122	114	169	354	386	90
	%	100.0	9.9	9.2	13.7	28.7	31.3	7.3
80～84歳	人数	991	147	77	127	275	287	78
	%	100.0	14.8	7.8	12.8	27.7	29.0	7.9
85歳以上	人数	646	132	44	76	134	184	76
	%	100.0	20.4	6.8	11.8	20.7	28.5	11.8

表3 「地域包括支援センター」の認知度

【問4】「筋トレルーム60」についてお伺いします。

1) 日常的に無料で運動できる施設として市内に3か所（東部市民プラザ、あおいパーク、勤労青少年水上スポーツセンター）の「筋トレルーム60」があります。あなたは「筋トレルーム60」をご存じですか。（1つのみに○）。

「筋トレルーム60」を知っているか聞いたところ、「知っている」は45.5%、「知らない」は48.1%となっている。

年齢別にみると、「知っている」は「70-74歳」、「75-79歳」で約半数となっている。

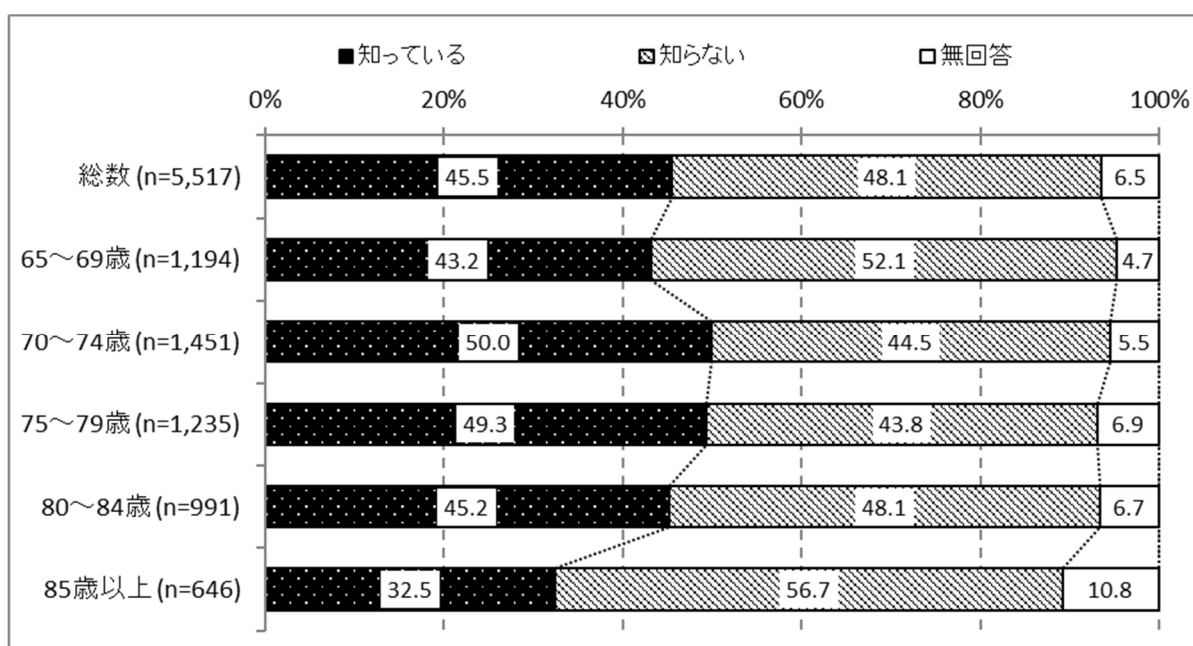


図4 「筋トレルーム60」の認知度

		サンプル数	知っている	知らない	無回答
総数	人数	5,517	2,508	2,652	357
	%	100.0	45.5	48.1	6.5
65～69歳	人数	1,194	516	622	56
	%	100.0	43.2	52.1	4.7
70～74歳	人数	1,451	725	646	80
	%	100.0	50.0	44.5	5.5
75～79歳	人数	1,235	609	541	85
	%	100.0	49.3	43.8	6.9
80～84歳	人数	991	448	477	66
	%	100.0	45.2	48.1	6.7
85歳以上	人数	646	210	366	70
	%	100.0	32.5	56.7	10.8

表4 「筋トレルーム60」の認知度

【問4】

2) 「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。あなたは「筋トレルーム60」を利用したことがありますか。(1つのみに○)。

「1. 知っている」と回答した方に「筋トレルーム60」を利用したことがあるか聞いたところ、「週4回以上」は1.4%、「週2～3回」は4.0%、「週1回」は2.7%、「月1～3回」は1.2%、「年に数回」は4.3%、「利用していない」は84.9%となっている。

年齢別にみると、大きな差はみられない。

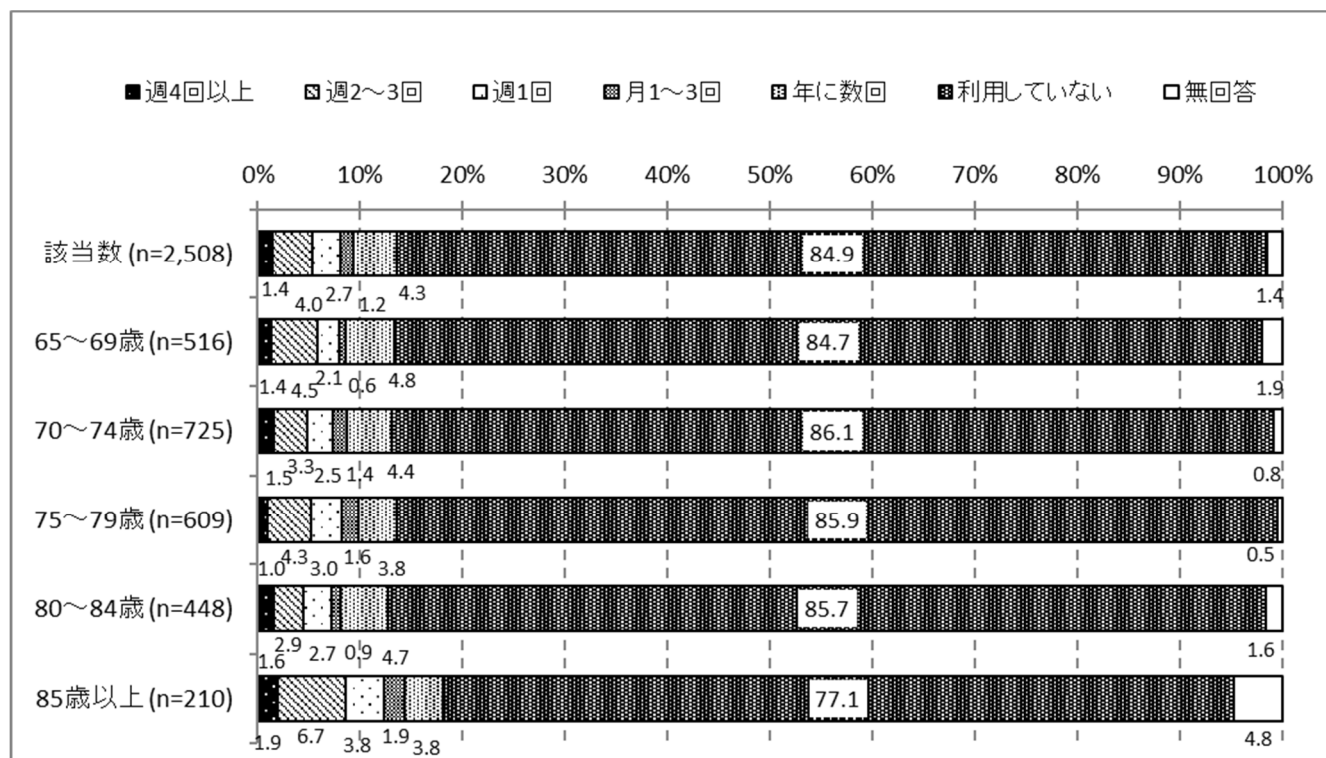


図5 「筋トレルーム60」の利用頻度

		サンプル数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	利用していない	無回答
該当数	人数	2,508	35	100	67	31	109	2,130	36
	%	100.0	1.4	4.0	2.7	1.2	4.3	84.9	1.4
65～69歳	人数	516	7	23	11	3	25	437	10
	%	100.0	1.4	4.5	2.1	0.6	4.8	84.7	1.9
70～74歳	人数	725	11	24	18	10	32	624	6
	%	100.0	1.5	3.3	2.5	1.4	4.4	86.1	0.8
75～79歳	人数	609	6	26	18	10	23	523	3
	%	100.0	1.0	4.3	3.0	1.6	3.8	85.9	0.5
80～84歳	人数	448	7	13	12	4	21	384	7
	%	100.0	1.6	2.9	2.7	0.9	4.7	85.7	1.6
85歳以上	人数	210	4	14	8	4	8	162	10
	%	100.0	1.9	6.7	3.8	1.9	3.8	77.1	4.8

表5 「筋トレルーム60」の利用頻度

【問5】高齢者入浴サービス事業についてお伺いします。

1) 市内4か所（東部市民プラザ、あおいパーク、サンビレッジ衣浦、新川温泉）の入浴施設で、健康増進のための高齢者入浴サービス事業を実施しております。あなたはこのサービスをご存じですか。（1つのみに○）。

健康増進のための高齢者入浴サービス事業を知っているか聞いたところ、「知っている」は77.1%、「知らない」は22.0%となっている。

年齢別にみると、「知っている」は「75-79歳」で高い。

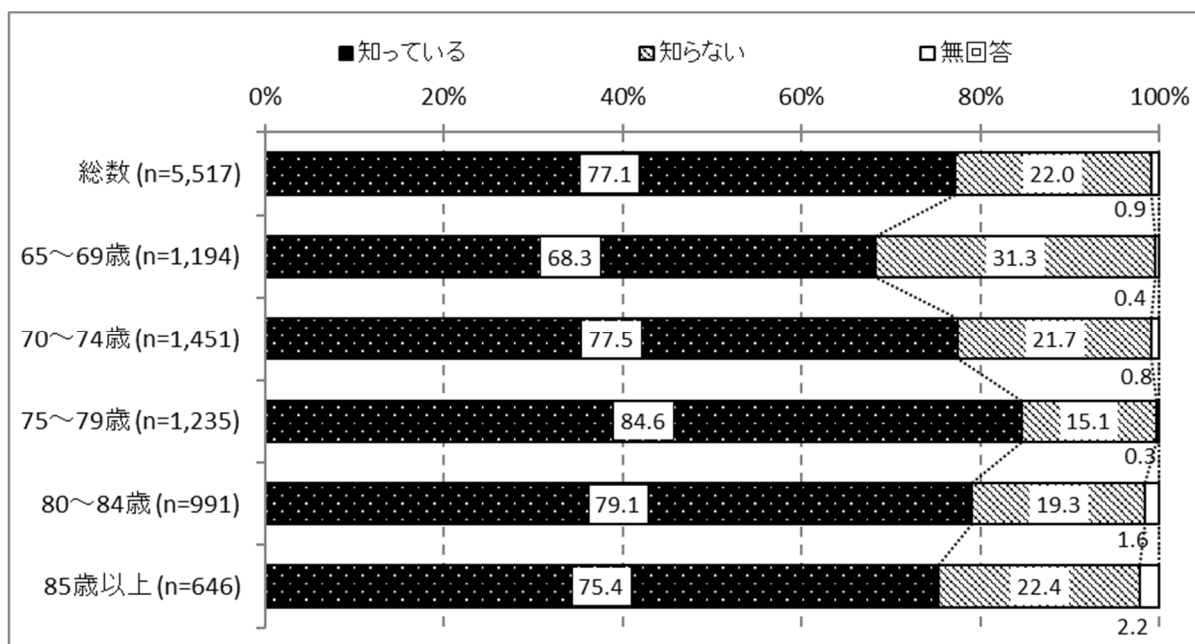


図6 高齢者入浴サービス事業の認知度

		サンプル数	知っている	知らない	無回答
総数	人数	5,517	4,255	1,211	51
	%	100.0	77.1	22.0	0.9
65～69歳	人数	1,194	815	374	5
	%	100.0	68.3	31.3	0.4
70～74歳	人数	1,451	1,124	315	12
	%	100.0	77.5	21.7	0.8
75～79歳	人数	1,235	1,045	186	4
	%	100.0	84.6	15.1	0.3
80～84歳	人数	991	784	191	16
	%	100.0	79.1	19.3	1.6
85歳以上	人数	646	487	145	14
	%	100.0	75.4	22.4	2.2

表6 高齢者入浴サービス事業の認知度

【問5】

2) 「1. 知っている」と回答した方にお聞きします。あなたは「高齢者入浴サービス」を利用したことがありますか。(1つのみに○)。

「1. 知っている」と回答した方に「高齢者入浴サービス」を利用したことがあるか聞いたところ、「週4回以上」は3.2%、「週2～3回」は5.2%、「週1回」は4.3%、「月1～3回」は5.2%、「年に数回」は14.6%、「利用していない」は66.8%となっている。

年齢別にみると、「週1回」以上利用しているのは、70歳以上で1割を超えている。「80～84歳」、「85歳以上」では15%を超えている。

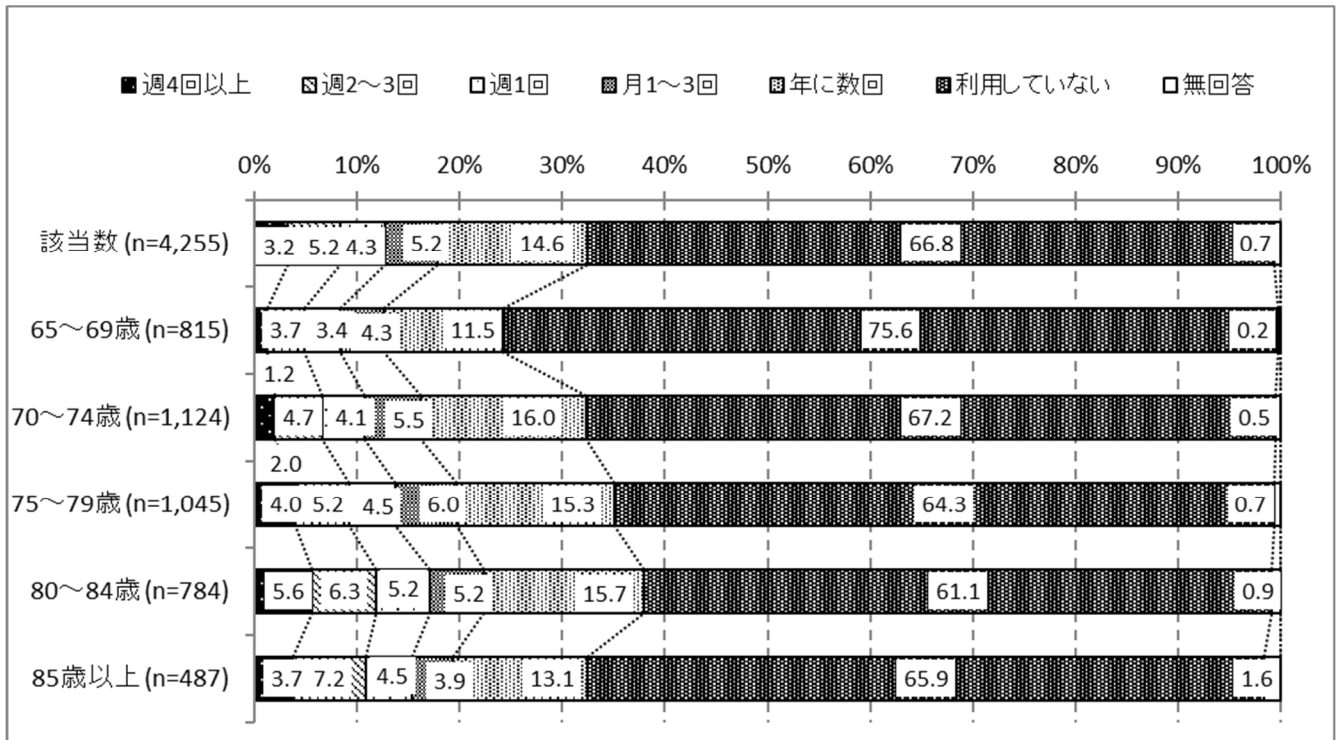


図7 高齢者入浴サービスの利用頻度

		サンプル数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	利用していない	無回答
該当数	人数	4,255	136	221	184	220	621	2,843	30
	%	100.0	3.2	5.2	4.3	5.2	14.6	66.8	0.7
65～69歳	人数	815	10	30	28	35	94	616	2
	%	100.0	1.2	3.7	3.4	4.3	11.5	75.6	0.2
70～74歳	人数	1,124	22	53	46	62	180	755	6
	%	100.0	2.0	4.7	4.1	5.5	16.0	67.2	0.5
75～79歳	人数	1,045	42	54	47	63	160	672	7
	%	100.0	4.0	5.2	4.5	6.0	15.3	64.3	0.7
80～84歳	人数	784	44	49	41	41	123	479	7
	%	100.0	5.6	6.3	5.2	5.2	15.7	61.1	0.9
85歳以上	人数	487	18	35	22	19	64	321	8
	%	100.0	3.7	7.2	4.5	3.9	13.1	65.9	1.6

表7 高齢者入浴サービスの利用頻度

【問6】あなた自身に介護が必要となった場合、どのようにしたいとお考えですか(1つのみに○)。

自身に介護が必要となった場合、どのようにしたいか聞いたところ、「家族などによる介護を中心に自宅で生活したい」は11.1%、「老人ホームなどの施設に入所したい」は16.5%、「介護サービスなどを活用しながら自宅で生活したい」は53.5%、「わからない」は17.4%となっている。

年齢別にみると、「家族などによる介護を中心に自宅で生活したい」は年齢が高いほど高くなる傾向にある。

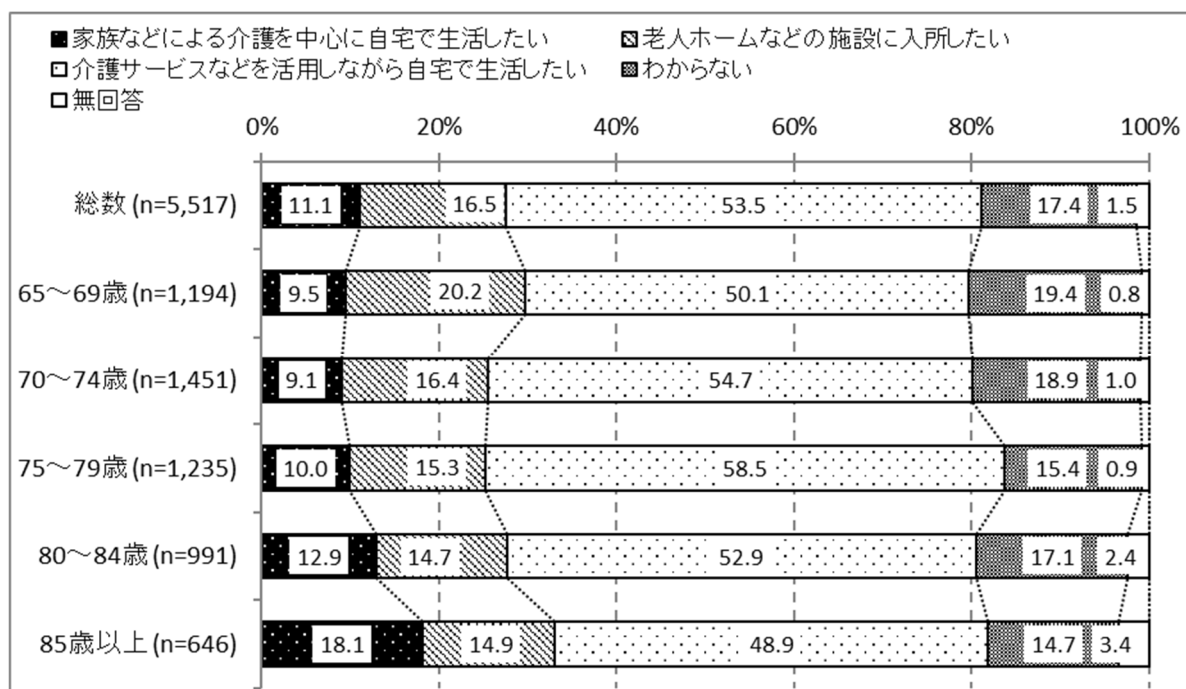


図8 介護が必要となった場合、どのように生活したいか

		サンプル数	家族介護を中心に自宅で生活したい	老人ホームなどの施設に入所したい	介護サービス活用しながら自宅生活	わからない	無回答
総数	人数	5,517	613	910	2,953	960	81
	%	100.0	11.1	16.5	53.5	17.4	1.5
65～69歳	人数	1,194	113	241	598	232	10
	%	100.0	9.5	20.2	50.1	19.4	0.8
70～74歳	人数	1,451	132	238	793	274	14
	%	100.0	9.1	16.4	54.7	18.9	1.0
75～79歳	人数	1,235	123	189	722	190	11
	%	100.0	10.0	15.3	58.5	15.4	0.9
80～84歳	人数	991	128	146	524	169	24
	%	100.0	12.9	14.7	52.9	17.1	2.4
85歳以上	人数	646	117	96	316	95	22
	%	100.0	18.1	14.9	48.9	14.7	3.4

表8 介護が必要となった場合、どのように生活したいか